



Taketa Public Relations No.68

紅葉の岡城跡

広報
たけた

2010

11

故郷竹田を誇りに

ふるさとの先人を学び、地域づくりにつなげる『嚶鳴フォーラム in 竹田』が10月23日、竹田市文化会館で開催されました。平成19年に愛知県東海市の呼びかけで始まったこのフォーラムも4回を数える今年には全国11自治体が竹田の地に集結しました。

今年のテーマとなる先人は、当市出身の廣瀬武夫。淡窓伝光霊流竹田詩道会の詩吟「廣瀬武夫を詠ず」で幕があがると、第1部では作家・童門冬二先生、そして在日ロシア大使館一等書記官のA・G・フェシユンさんの記念講演が行われました。

続く第2部では「ふるさとの先人を、まちづくり、人づくり、心そだてに活かす」をテーマに市町長サミットを開催。

また、第3部では「廣瀬武夫を語る〜これからの時代に向けて〜」と題し、パネルトークが行われました。敵国のロシア人も心を震わせた『人間・廣瀬武夫』の生き方を学び、これからの未来に向けて竹田のまちづくりを考える貴重な機会となりました。



①市町長サミット（写真左：コーディネーターの寺田昭一氏（PHP研究所））②「ロシアから見た廣瀬武夫とふるさと竹田」を発表するA・G・フェシユンさん ③サミットを総括した吉田公平東洋大学教授 ④鈴木淳雄嚶鳴協議会会長（東海市長）

「地方基礎自治体の自立からこの国の再生は始まる。自治体の自立を促すのは地域力、人間力、行政力である。地域学を深めることが大切。未来が見えない混沌とした時代、もう一度静かに過去を振り返ってみたいらしい。振り返れば、未来。未来に迷ったら、先人がどう思うか。そういう志で生きようとしたのか。その足跡を学ぶことによつて、未来が見えてくる。『嚶鳴フォーラム』の趣旨もそこにあると確信をしている」

首藤市長は冒頭の主催者あいさつの中で、この『嚶鳴フォーラム』の趣旨説明を述べました。今回のテーマとなる人物、廣瀬武夫は明治時代の夜明けとともに生まれ、日露戦争の旅順口閉塞作戦で部下の捜索中に被弾し、戦死を遂げました。しかしながら、敵国であるロシア人にも手厚く弔われるなど、その生き方や思想には今を生きる私たちが学ぶべきことも多いのです。

第2部市町長サミットでは、『嚶鳴フォーラム in 竹田』に次の参加自治体（11名）が『ふるさと先人について』や『各自自治体のまちづくりの取り組み』な

廣瀬武夫ブロンズ像除幕式 心に刻まれる郷土の誇り

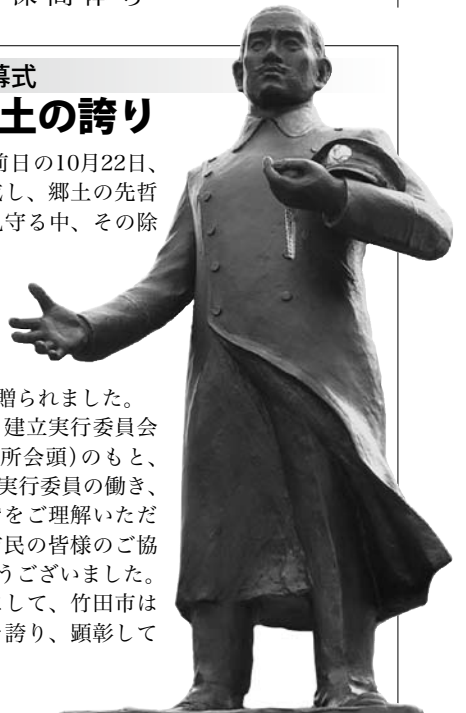
「嚶鳴フォーラムin竹田」前日の10月22日、廣瀬武夫のブロンズ像が完成し、郷土の先哲を敬愛する多くの関係者が見守る中、その除幕式が行われました。

式典の中ではブロンズ像の制作者で、当市の緑ヶ丘中学校を卒業された彫刻家辻畑隆子さんと、廣瀬武夫ブロンズ像建立実行委員会に感謝状が贈られました。

この日を迎えられたのは、建立実行委員会の後藤万壽郎会長（商工会議所会頭）のもと、心をひとつにして走り続けた実行委員の働き、そして何よりも、建立の趣旨をご理解いただき寄付された全国の皆様、市民の皆様のご協力のおかげです。誠にありがとうございました。

皆様方の思いを心の励みにして、竹田市は未来にわたって『廣瀬武夫』を誇り、顕彰していくことを誓います。

海軍の帽子とともに、恋人アリアズナからの懐中時計を手にし、ふるさと竹田の城下町を見つめる立像（竹田市立歴史資料館前広場）



明治の國權人 International Japanese of Meiji
廣瀬武夫像
Statue of HIROSE Takeo

どをお話いただきました。

岐阜県恵那市（西尾教育教育長）、岐阜県大野町（宇佐美晃三町長）、神奈川県小田原市（加藤憲一市長）、岩手県釜石市（野田武則市長）、佐賀県多久市（横尾俊彦市長）、竹田市（首藤勝次市長）、愛知県田原市（林勇夫副市長）、愛知県東海市（鈴木淳雄市長）、長野県長野市（酒井登副市長）、島根県益田市（石川保副市長）、山形県米沢市（安部三十郎市長）（※席順・討議参加者）

各自自治体の討議参加者が情熱を持って語られる発表に対してコメントーターの吉田公平東洋大学教授が次のように総括してくれました。



←会場が一体となって、瀧廉太郎作曲「荒城の月」の大合唱でフィナーレ

→ 会場に訪れた谷川清澄さん（元海軍少佐、駆逐艦「風」水雷長・94歳）「強くて、優しくてロマンのある廣瀬武夫中佐は、竹田の風土が生んだのだと思います。市民のみなさんが心を合わせて、まちを盛り上げてください」とメッセージをいただきました。



【第3部 パネルトーク】
廣瀬武夫を語る
〜これからの時代に向けて〜

廣瀬武夫がいよいよ登場する12月放映のNHKスペシャルドラマ「坂の上の雲」。廣瀬役の藤本隆宏氏に川村秀氏と石川一洋氏を加え、3人でパネルトークを行いました。急用で欠席されたモスクワ在住フルツカヤ氏のビデオメッセージや国際電話での参加もあり「人間像」に焦点をあてたトークショーは大きな盛り上がりを見せました。(敬称略)

藤本隆宏(俳優・廣瀬武夫役)

廣瀬武夫は私にとつての真実の人間、男真(だんしん)と捉え、生涯をかけ学び、伝えていきたいと思っています。歴史は過ぎ去ればただの過去になりますが、勉強すれば光のある未来が見えてくると考えています。

放映前で、全てをお知らせすることができなく残念ですが、12月には全国に廣瀬の魅力をお届けできます。私の一番好きなシーン、愛情や友情をクロースアップしたアリアズナのピアノ演奏場面など、感動的なシーンが目白押しです。アリアズナの心は間違いなく、ここ竹田にたどり着いたはずですよ。

このようなすばらしいチャンネルを与えていただいたことに感謝し、子ども達に伝えていきたいと思っています。

アリアズナの魂 竹田の地に

S・フルツカヤ(ロシア外交アカデミー博士課程) 7年間、ドラマの仕事に携わることができ、幸せでした。藤本さんと一緒にさせていただきましたが、本当に好青年で相手役のマリーナも日本人らしい、待みたいだと感心していました。ロシアにゼ



↑ドラマ秘話も飛び出し、盛り上がるトーク。石川一洋さん、藤本隆宏さん、川村秀さん(写真左から)
→ビデオメッセージと国際電話で参加したS・フルツカヤさん

ひお越してください。廣瀬やアリアズナにゆかりの建物に案内できます。そして竹田市がロシアとの国際交流を望んでいるなら、喜んでお手伝いします。

石川一洋(NHK解説委員)

廣瀬研究の第一人者島田先生の流れを汲む東大でロシア文学

を学びました。比較文学研究の実例として「アメリカにおける秋山真之とロシアにおける廣瀬武夫」の講義を受けたかすかな記憶があります。

この竹田で生まれ育つた廣瀬武夫があの時代、ロシアという大国で生き、日露戦争で散るといふ不幸な関係の両国であったが、もともとは良好な関係であったのです。そのロシア帝国を見直す機運が高まり、だからこそロシアにも廣瀬を理解する心が芽生えているのだらうと思います。

川村 秀(日露文化センター代表)

「アリアズナの父、コヴァレフスキー少将は実在しない。この情報は既に知っていました。が、コヴァリスキー大佐であるという事実確認が3月だったため、2月のプレフォーラムでお知らせできませんでした。

アリアズナの弟が、ロシア革命後の1919年に病氣療養で日本に来て、長崎に居を定めたといわれています。アリアズナの心は竹田に来たといわれましたが、現実に長崎の弟を訪ね、アリアズナが日本に来た可能性は無きにしもあらず。これからもアリアズナの家族を追い求めたいと思います。

「市長さんたちは、誰に対して責任を持ったらいのかということを根幹に据えているから、発言に情熱が出てくるのです。例えば、竹田の町は、今の市民のみならず、先輩たちの営々とした蓄積があつてのこと。まずは蓄積に学びましょう。かつての先人に学ぶ今の私たち、その私たちがもうひとつ責任を持たないといけないのは、まだこの世に誕生していない将来世代に対する責任です。竹田に生まれた人たちは、この竹田という運

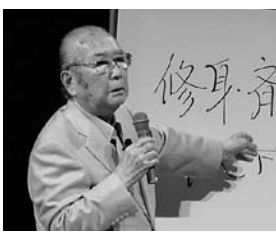
記念講演

「廣瀬武夫が語りかけるもの」

旅順口での行為は、竹田の地で培養された「美しい日本の心」の発露であつたと思います。

人は環境や人間関係に感化される「水は方円の器に従ふ」という格言がありますが、廣瀬を育んだ竹田の住民の気持ち何より美しかったからだとはいえるのでしょうか。

今の「選ばれる」時代、相手に「なら」と言わせなければ



童門 冬二(どうもん ふゆじ) 作家 東京生まれ。都職員退職後作家活動に専念。小説、ノンフィクション界に新境地を拓く。

「美しい心」の持ち主・廣瀬武夫

命の土地で成長して、よその土地に行つたとしても、思い出や故郷として、思いをかけて生涯を送っていくに違いない。将来世代の人たちにとつても、ともに喜べるような社会にしようといふあれこれ思案をしていくのです。...

今回の嚶鳴フォーラムを縁にして、各自自治体が協力しながら、故郷の先人を通してまちづくり、ひとつづくり、心そだてを実現していきたいと思っています。(来年の嚶鳴フォーラムは岩手県釜石市です)

ればなりません。そのためには「らしき」を持つ必要があります。その点、廣瀬は「なら」と「らしき」を持つていた。廣瀬の言うことなら間違いのない、信頼できるということとです。誠実でうそをつかない、労を惜しまない、言い訳をしないなどです。

まちづくりも「なら」といわれる住民を作り、「らしき」を具備する条件を整え、他地域にも分け与えることです。生まれるなら、学ぶなら、働くなら、生きるなら、そして死ぬなら竹田市のように。

アリアズナを愛し、平和を求めた、そして武士道と騎士道をきわめた廣瀬武夫の生き様と、彼を育んだ美しい心を誇りにして、日本、世界に情報発信してほしいと願います。

口蹄疫終息が授けた光

～豊後牛の新ブランド戦略に向けた取り組み～

竹田市長を会長とする「竹田市肉用牛生産振興プロジェクト会議」は、昨年11月発足以降、幹事会を6班に編成し、8つの課題解決に向けた取り組みを行ってきましたが、口蹄疫問題が発生し、その対策に追われる本年度上半期となりました。

問題の終息を受け、あらためて6月号でもお伝えした(株)まるひでの小野秀幸社長と首藤勝次竹田市長が「豊後牛の新ブランド戦略」と題し、10月8日、JAおおいた大分みどり地域本部2階ホールで肉用牛飼養農家等関係者を前に対談を行い、とりわけ新ブランド化や肥育施設の拡充等について意見を交わしました。



小野秀幸 Hideyuki Ono

昭和51年10月に創業した株式会社まるひで社長。

「フレッシュ&ヘルシー」を社是に県内を中心に、本業の食肉小売や業務用卸に加えて、ホテルや飲食店を経営。有数の優良企業に仕立て上げた経営力は高く評価されている。

湯布院に「ゆふいん牧場」を設立し、和牛の肥育事業にも経営を広げ、本年からは、久住町のガンジーファーム経営にも着手、竹田市との関わりが増している。

「豊後牛」は偽りのブランド？

小野社長 高校を卒業して、大阪府の食肉会社数社に勤務した時に感じたことです。

地元が大分ということで、豊後牛に対しては、思い入れもあり、注視していましたが、悲しいことに豊後牛はいつわりの中で、名前だけが利用されていたという事実がありました。

極端に言えば、輸入肉を豊後牛の銘柄として販売していた店舗が実在したのです。

表示が今よりも厳しくなかった時代とはいえ、全国的な知名度として宮崎牛や佐賀牛に遅れをとり、価格差があった原因なのかもしれません。

また、帰郷し、実際に自分が商売を始めてみて感じたことは、豊後牛というブランドとして、生産と販売までの管理が業界全体でなされていないのでは

ないかという疑問です。

メスもオスもあり、経産牛、去勢牛もある中で、大分県産であれば、すべてひとくりに豊後牛と扱う体質や店舗による販売方法の相違など、反省すべき点が多かったと思います。

首藤市長 豊後牛の銘柄作りをしていく中で、自らが豊後牛の銘柄を崩してきた一面もあったという驚くべき事実をお聞きしました。安いだけで美味しくないという豊後牛のイメージを塗り替えなければ、本物として受け入れられないわけです。

小野社長が豊後牛ではなく、「湯布院牛」という自社ブランドで肥育から流通販売まで行っている背景には、良いものまでもが悪いものと取り扱われる無念さがあったからでしょうか。

小野社長 湯布院牛については、JAの施設を活用して肥育から販売を行っています。肉用牛飼養農家の皆さんが大変努力され、いい牛を沢山育てている。それならば、「湯布院」という全国的に通用するブランドで勝負しようということで、商標登録して販売しています。

当社は、格付けAの4以上を湯布院牛として、Aの3以下を豊後牛として販売しています。2年前に、全国展開するスーパーマーケットから請われ、2店舗で行った地域物産展で販売した所、前年比67%売上げ増があったそうで、ここでも湯布院ブランドの強みを発揮しました。



新ブランド「くじゅう高原牛」誕生



首藤勝次 Katsuji Syutou
竹田市長。竹田市肉用牛生産振興プロジェクト会議の会長も務める。

首藤市長 湯布院牛としての地場を固めつつ、ガンジー牧場経営で竹田市にも拠点をお持ちの社長が、将来、地域ブランドとして「くじゅう高原牛」という銘柄を視野に入れた肥育施設づ

くりに取り組む考えはないでしょう。なぜなら、県をあげて豊後牛のブランド化に取り組んでいますが、子牛市場出荷後の県内保有率が低いため、宮崎、佐賀に追いつく実績をあげるのは至難の業です。そうであれば、まさに大分県の畜産拠点たる久住高原に特化したブランドを立ち上げるのも1つの戦略であると考えているからです。口蹄疫問題に際しても、これからは繁殖と肥育の一貫体制が整わなければ、理想的な産地形成はできないと痛切に感じました。

もう1つ。久住高原牛肉祭り
で毎年振舞う地元産の肉は、どこで買えるのかというお問い合わせを受けますが、市内で販売している箇所が少ないため答えに窮することがあります。
4月に新装オープンした道の駅すごうや売り場面積を拡張した道の駅竹田は、農産加工品の売上げを大きく伸ばし、将来的に地元産の牛肉も是非販売してほしいとの要望をいただいています。このような流通や販売に
関してもお聞かせください。

小野社長 現在、竹田市では、ガンジー牧場の経営に専念している段階です。しっかりと地盤が固まり、高原での肥育が可能であれば、現在取り扱っている他県の牛に変えて、地産地消の中で「くじゅう高原牛」なるものに挑戦することは可能です。ただし、湯布院の場合もそうでしたが、様々な条件整備を行う上で行政や地元の方々の協力がなければ絶対にできない事業です。もともと補助制度を利用したことがなく、100%自費で行っていますので、地元の熱烈歓迎が、何より私ども企業のモチベーションをあげる第一の薬となります。

販売に関しては、県下でも唯一、販売店舗がないのが竹田市

県別子牛取引状況

順位	県名	取引数(頭)	シェア(%)
1	佐賀	1,927	25.5
2	大分	1,709	22.6
3	宮崎	1,234	16.4
4	福岡	566	7.5
5	埼玉	465	6.2
6	鹿児島	375	5.0
7	愛媛	312	4.1
8	長崎	289	3.8
9	熊本	275	3.6
10	静岡	132	1.8

平成21年中に豊肥市場で取引された子牛市場において、その買取先の上位10県を示した表。

大分県内での肥育施設が少ないため、県内保有率は依然低く、シェアは佐賀県がトップ。4頭に1頭が佐賀牛に生まれ変わる運命にあるのかもしれない。

今こそ健康志向の牛肉をめざす

です。くじゅう高原牛の肥育拠点あるいは、販売拠点としても

道の駅の利用も含め、考えてまいります。

首藤市長 くじゅう高原牛が道の駅で販売されれば本当にありがたい。もちろんJAと競合しますが、むしろ競争意識が働いてお互い切磋琢磨し、努力することが必要だと思います。地域も全面的に協力、行政も支援します。是非実現してほしい、よろしく願います。

を、今はやりのヘルシー志向とからめ「うまみ牛」なる牛として育成するのも1つの手かなと思います。消費量も期待できますので。そしてそこには当然、安心安全のイメージを埋め込まなくてはなりません。そうすれば、全国に通用する「くじゅう高原牛」が誕生するでしょう。もちろん私が持つ流通販売のノウハウや肥育して得たデータについても惜しみなく開示します。

小野社長 農家の皆さんは、Aの4、Aの5を目指した牛作りを目指しているようですが、実際、霜降りのお肉を量多く食べるのは、特に年を取るとつらい。そう考えると、ロスコストでも脂分の少ないA3相当の牛

今日はあるがとうございました。

○キーワード「牛肉の格付け」って何?○

牛肉の格付けには2つの等級を使用します。歩留(ぶど)まり等級と肉質等級です。

◆歩留まり等級 (高 A-B-C 低)

皮、骨、内臓を取り去った肉を枝肉といい、その割合が高いほど等級が高くなります。

◆肉質等級 (高 5-4-3-2-1 低)

脂肪交雑(霜降り度)、肉の色沢(いろつや)、肉のしまりときめ、脂肪の色沢の4項目を評価の後、総合的な判定により肉質等級を決定します。

◆2つの等級を組み合わせランクづけ

この2つの等級を組み合わせ、15段階に評価された牛肉は、最高ランクA-5から最低のC-1までに表示されます。

ごく少数の選り抜かれた牛だけがA-5に評価されるわけですが、その割合は約15%といわれています。単純に言えば、歩留まりがよく、肉質のよい牛を育てることが、市場で高く売れる秘訣であることは明らかであり、肉用牛飼養農家の皆さんも真剣に取り組んでいますが、飼養方法や血統の問題も複雑にからみ、実践は非常に難しいものがあります。

白水ダム 鴨田駐車場・公共 トイレがオープン

10月19日、白水ダム（正式名称：白水溜池堰堤水利施設）の左岸下流部（荻側）に、駐車場と公共トイレが新たにオープンしました。今後、白水ダムを訪れる方の利便性が向上することが期待されています。

白水ダムは、土木技術者の間で「白水詣で」の言葉が生まれるほど、その価値が高く評価されており、訪れる観光客や写真愛好家の数は、年々、増加しています。



↑完成した公共トイレ外観。イー・エー・ユー代表の崎谷氏は「この場所が竹田の農村文化や歴史、暮らしなどを発信する、竹田ならではの『コミュニケーションの場所』になって欲しい」とエールを送った

受けたもの」と絶賛する東京大学景観研究室の中井祐教授に巡り合い、竹田市は平成21年度から国の交付金を財源に、新たに白水ダム周辺整備事業に取り組んでいます。今回、完成した鴨田駐車場は、駐車スペースを改めて白水ダムから遠ざけることで、ダムに辿りつくまでの時間と空間を楽しめるように考えられました。

また、ダム傍にあった林道整備の残土を利用し、自然石を使いながら柔らかな形の丘を作り2段階への駐車場としたことが特徴です。

公共トイレは、駐車場と一体的に設計され、黒を基調としたシンプルでモダンな造りとなっています。壁面には情報コーナーを併設し、今後の多様な活用が期待されています。

オープニングには、東京大学景観研究室の教員・学生10数名のほか、工事関係者、地元住民、市民グループなど70名あまりが参加しました。白水ダム設計者の小野安夫さんの次女の河野敦子さん（大分市）も駆け付けてくださいました。

■事業概要	平成21年度・平成22年度白水ダム周辺整備事業（鴨田駐車場整備工事・公共トイレ新築工事）
【事業名】	平成21年度・平成22年度白水ダム周辺整備事業（鴨田駐車場整備工事・公共トイレ新築工事）
【事業費】	45,191,350円（財源：地域活性化・生活対策臨時交付金、地域活性化・経済危機対策臨時交付金）
【施設概要】	鴨田駐車場：普通車18台、マイクロバス3台 公共トイレ：男性（和1、小2）、女性用（洋1、和1）、多目的（洋1）
■感謝状贈呈者（敬称略）	阿南惟博（荻町鴨田）、(有)eau崎谷浩一郎、(有)橋爪一級建築事務所、川添善行・都市・建築設計研究所、(株)友岡建設、(株)雄城
■白水ダム	昭和13年に完成。技術と意匠（デザイン）が優れていると理由で、平成11年、国の重要文化財に指定。 富士緒井路土地改良区（豊後大野市）が所有・管理する施設で、片ヶ瀬地区、豊後大野市緒方町の田を潤す現役の農業用施設。

落成式では、首藤市長が「白水ダムの周辺の空間に、本日、新たな履歴が重ねられることになった」と挨拶。その後、足達寛康市議会産業建設常任委員長が、「白水ダムに加えて今後は駐車場とトイレを見るために訪れる人も増えることを期待する」と祝辞。

その後、東京大学景観研究室の協力で、照明の点灯式、トイレットペーパーによるペーパーカット、記念写真撮影等のセレモニーを開催。参加者たちは、白水ダムの周辺が心地よい空間として末永く愛されるようお願いしつつ、秋のつるべ落としの黄昏を惜しみながら、オープニングイベントを楽しみました。

竹田雑感

東京大学景観研究室修士課程2年 安藤達也

〈景観研究の立場から〉（11）

うーん、「景観研究の立場」から、なんてまた難しいお題をもらったな。

そもそも「景観研究」というのが曖昧模瑚としているのだ。確かに僕たちの研究室は景観研究室と違って、景観を標榜している。社会基盤学、かつての土木工学の中の新しい分野だ。この「景観」、捉えどころが難しい。街並みや古い建物などの歴史的資源を扱うこともあれば、日常の生活風景や人々の生々しい人間模様を扱うこともある。だから人にケイカンってどんなことをやっているんですか、って聞かれると、「逮捕しちゃうぞ」なんて冗談はさておき、ひとまずまちづくりをやっています、と答えることにしている。

対象としている領域が幅広いだけでなく、それぞれにもこうすればこうなる、という確立した方法を曖昧にすることがさらに「景観研究」を曖昧にする。地域毎に個別解を考えていかないといけないのだ。

例えば、景観をよくしようとして、よく言われるのは、電信柱の地中化や派手な看板の規制などという話だけれども、それだけやれば町がよくなるのかは分からない。そもそも見た目だけが景観なのかどうか。

ただ言えるのは、よい景観は人の生活の豊かさから表出するということ、だから、その場所で暮らす人がいかに生き生きと暮らしているか、が重要になってくる。いくら電柱や看板がない整った町になったとしても、そこに住む人たちがつまらなそうにしていたのではいい景観とは言えない。

そういう意味で景観研究の一番の主役は住民自身なのだ。そこに住む町の人たちがいかに自分の町に誇りを持っているか、そこで楽しく過ごしているかということだ。僕たちが調査で微力ながらお手伝いさせてもらっているのは、外から見ること、町の中の人々が当たり前で思っている町の良さを再発見できるのかな、ということ。

調査で竹田の町を訪れるたびに、住民の方々と町の風景について話を共有させてもらっている。僕たちが町に行くのも一つのきっかけとして、そうした楽しい時間にとどまらず、喜怒哀楽の時間でもあるかもしれないが、の機会を作り、広く発信して、より多くの町の人と共有できることを目指している。連鎖反応のように、多くの人が楽しさを共有することがひいては生き生きとしたまちづくりにつながっていくのではないかと思う。

楽しみを多くの人と共有すること、なんて結論も許されるのも「景観研究」の幅広さなのだと思う。

第62回 画聖「田能村竹田」先生をしのぶ美術祭

紙 上 作 品 展

今年62回目を迎える画聖「田能村竹田」先生をしのぶ美術祭の審査が、10月8日に竹田市体育センターで行われ、絵画の部(3,873点)、書写書道の部(2,118点)に出品された5,991点の中からそれぞれ28点が特賞に選ばれました。

なお入選作品は11月1日(月)から4日(木)まで竹田市体育センター、11月16日(火)から11月21日(日)まで市民ギャラリー水琴館(特賞作品のみ)で展示されます。

今月号では文部科学大臣奨励賞作品、及び市内の特賞受賞作品をご紹介します。(敬称略)



絵画の部 文部科学大臣奨励賞
河野 吹生
(豊後大野市立菅尾小学校3年)

書写書道の部

文部科学大臣奨励賞

福岡

彩絵(別府市立北部中学校3年)

三年 生命の神秘 福岡 彩絵



竹田市長賞
井 愛武(菅生小2年)



竹田市教育委員会教育長賞
木許 優理(岡本小5年)



大分県知事賞
佐藤 綾香(豊岡小1年)



大分県美術協会会長賞
佐田 拓海
(南部小4年)



竹田商工会議所会頭賞
後藤 桃弥
(竹田小1年)



竹田教育振興協議会長賞
山口 直紀(南部小3年)

市民一丸となって、交通事故をなくす！

秋の全国交通安全運動が終了した矢先の10月10日に市内で交通死亡事故が発生しました。

8月の死亡事故に引き続き悲しい事態を受け、竹田市交通安全対策協議会(会長・首藤市長)は、翌日から20日までの間、**竹田市交通死亡事故多発非常事態宣言**を発令、15日と20日に特別街頭指導を行いました。

被害者にも加害者にもならないよう「おこさず・あわず・事故ゼロ」のスローガンを徹底し、今こそ市民一丸となって安全安心なまちづくりを目指しましょう。



城下町再生

市民の生きがい結びつく町づくりを

都市環境デザイン会議（JUDU）九州ブロック主催『山河に抱かれた竹田の景観まちづくりワークショップ』地域に活力を与える都市環境デザインを考える』が10月8日、竹田商工会館で開催されました。

第1部では「たけた城下の魅力再発見まち歩き」として、参加者は古い街並みや歴史の道等を散策。第2部では「竹田らしさを活かした都市環境デザイン」についてディスカッションが行われ、竹田の町の良さや価値を再認識し、現代に活かした竹田らしい「まちづくり」を語り合いました。



→ 竹田らしさを活かしたまちづくりを語るパネルディスカッション

歴史の香炉は生きていく

基調講演 『歴史と自然が豊かな地方都市のまちづくりの課題／竹田で考えること』

大分大学工学部福祉環境工学科教授 佐藤 誠治さん

現在、合計特殊出生率（1人の女性の生涯出生率）が1.5を下回っている状況のなかで高齢化が進んでいきます。厚生労働省の予想では、今から10数年後には、日本の高齢化率も全国で30パーセントを超えるだろうとしています。さらに、人口が大都市に一極集中しており、地方から大都市への人口流出、Uターン、Jターン、Iターンの期待感が薄れ、地域活力の低下を招かざるを得ない状況です。

- ・ 少子化＋高齢化
- ↓子どもたちを大事に育て、高齢者が地域で活躍する場を作っていく
- ・ 大都市への一極集中
- ↓中心部の環境は温存されている
- ・ 地方の人口減少が進行
- ↓1人当たりは大きくなっている
- ・ 過疎の進行
- ↓新しい人材への期待。人材の入り替えも可能

今からは行政の力に頼ってばかりでは、地域は守られません。これからは『新たな公』が必要。「人材資源」や「情報交流」を使って、『新たな公』を作っていく必要があります。

山本（JUDU） 主な課題点として「まち全体を貫くコンセプトが明瞭とまでは言えず、街環等の街並み整備が個別になされている感じがする。そのためかなりの公共投資をしているにも関わらず、全体として統一感が薄く、まちの魅力アップにつながっている感じが薄い」、「空き家、城下町の雰囲気と調和しない建築物が城下町の雰囲気・連続感を損ねている」等。

ていかなければならないのです。それから「歴史資源」と「自然資源」を使って、自分たちの環境や観光、生きがいそのものに繋いでいくような場づくりをやっていく必要があります。

『エコミュージアム』のための「中心市街地」の活性化と「景観」形成には、公共施設の再構築が必要だと、私は思っています。

・ 玉来と七里に機能移転で空洞化した市街地

・ 都市計画道路の拡幅回避の賢明な選択

これによって、街並みは温存され、かろうじて「歴史の香炉」は生き残っているのです。歴史文化を町の活性化に生かしていくことが必要です。

例えば図書館は、人々の交流の場としての非常に大きな機能を発揮します。よって、位置とデザインが『鍵』となると思います。

竹田は、玉来「商業・アクティブコア」、七里「業務・新住宅コア」、岡城コアの中心に竹田町「歴史市街地コア」があり、大きくは豊かな自然とまちの連携のなかで成立しているのは間違いない。中心の歴史市街地が力を持つていなくてはいけないのです。

歴史的な蓄積が豊かに息づいている町をもっと磨きあげて、皆様方の生きがい結びつくような町づくりをやっていたらいいと思っています。

「竹田らしさを活かした都市環境デザインについて」

- パネルディスカッション
- コーディネーター 佐藤 誠治
- パネリスト
- 後藤 眞志（竹田町商店街振興組合副理事長）
- 衛藤 慎二（竹田町商店街振興組合商業部会長）
- 玉田 孝二（都市環境研究所JUDU）
- 波木 健一（福岡山コンサルタンツJUDU）
- 日高圭一郎（九州産業大学教授JUDU）
- 尾辻 信宣（G計画デザイン研究所JUDU）
- 山本 英治（福岡山コンサルタンツJUDU）

はじめに、大分大学の学生による所感や九州産業大学の学生、都市環境デザイン会議（JUDU）の専門家による、竹田の地形や竹田らしさを活かしたまちづくり提案発表が行われ、フリーディスカッションでは活発な意見交換会が行われました。その一部をご紹介します。

東京スカイツリー デザイン監修者 澄川喜一先生 来たる!!

第2回 川端康成記念講演会

とき 平成22年11月10日(水)
午後2時30分～4時30分
ところ 大分県立竹田高等学校体育館
演題 「私とスカイツリーが出会うまで」
講師 東京スカイツリーデザイン監修者
東京藝術大学元学長 彫刻家 澄川喜一先生
入場料 無料
(約600席は竹田高校在校生・約200席は一般)
※一般席は、入場整理券が必要です。
※講演の様子は、たけだケーブルテレビ及び澄川喜一先生の公式ホームページにて紹介される予定です。
主催 竹田市・竹田市教育委員会
共催 大分県立竹田高等学校
後援 財川端康成記念会、茨木市立川端康成文学館

●お問い合わせ 竹田市企画情報課 文化・地域振興室
☎0974-63-4801

澄川喜一 プロフィール
1931年 島根県生まれ
1950年 山口県岩国工業高校 卒業
1956年 東京藝術大学 彫刻科 卒業
1979年 平柳田中賞 受賞
1980年 中原悌三郎 優秀賞 受賞
1981年 東京藝術大学 彫刻科 教授
1988年 吉田五十八賞 受賞
1995年 東京藝術大学 学長
(2001年任期満了)
1998年 紫綬褒章 受章
2003年 日本藝術院賞・恩賜賞 受賞
2004年 日本藝術院 会員
2006年 2011年完成予定の新タワー「スカイツリー」のデザイン監修者に就任
2008年 文化功労者
2009年 NHK放送文化賞 受賞

現在
新制作協会 会員
日本美術家連盟 理事
東京藝術大学 名誉教授
山口県文化振興財団 理事長
島根県芸術文化センター長・石見美術館長
横浜市芸術文化振興財団 理事長
日本建築美術工芸協会 理事
朝倉文夫記念館・大分アジア彫刻展運営委員 等

日本各地にモニュメント(野外彫刻)を制作している

郷土愛はこの町を再生する力に変わる

効だと思ふ。

九州産業大学学生 『山水都市（「山水の風雅を貴ぶ、一幅の山水画のような都市」、「庭園の如く、都市に自然が溶け込んだ都市」・竹田』の魅力向上のため、市民による『まちニワ』づくり。各自家の玄関先や駐車場、空き地等、近景の緑化を推進したい。

尾辻（JUDDー） たけた城下町のこれからのまちづくりを考える為の提案1「明確なまちづくりのイメージを持つ」、提案2「メリハリのある通り景観をつくる」、提案3「魅せる所（眺望点）をつくる」、提案4「風格の裏には、帳尻をあわせ、支える機能も必

要」。

また、竹田の（町の通りにある店舗の）看板のデザインですが、徹底的に考えてみる。竹田の良さを引き出すきっかけになると思う。

後藤（商店街振興組合副理事） 私どもはご提案いただいたことを聞いていて、「じゃあこれを誰がやるのか？」という話になるが、まずはここに住む我々がこの町のすばらしさを理解して、その上でやはり我々が「この町の良さを生かしていくんだ」という気持ちで

しっかり持ち続けることが、竹田を再生していく力になると思う。

玉田（JUDDー） 竹田の場合、空間の履歴というものを徹底的に重視してやるべきである。美しい景観など、その背景にある歴史的な履歴をもっと説明できないと観光客は楽しめない。波木（JUDDー） 400年の蓄積された歴史のまちには憧れがある。私は市民の暮らしが気になる。城下町という歴史のなかで、そこに住むみなさんの作法とかがきつと出来あがって

いるのではないかと思う。ひとつ感じるのは、住んでいるみなさんが窮屈なのではないかと。顔を合わせるような集まる場所が見つからなかった。住んでいるみなさんが集まりやすい場所の工夫をした方が良いと思う。暮しが一番にベースにあつて、その町が成り立っている。そこを感じてみたい。

日高（JUDDー） これまで行われてきた公共投資ではなく、新しい方法を住民が積極的に関与できるように仕組みづくり。これを住民や行政の方を含めてみんなで考えていくことが今求められていると思う。

市長コラム(第16回)

有由有縁



地域再生に向けて、行動する首長会議が開催されました。発起人会として、土佐市長や釧路市長ら10人と参加し、代表に天草市長に就任願ったところです。賛同市町村は全国で300自治体を超えますが、この波動が政府の目、そして政策を地方に向けさせる原動力になればと、みんなで決意を新たにしました。

前段、このたび総理大臣補佐官から総務省の政務官に就任された逢坂代議士と話す機会に恵まれました。逢坂さんは、北海道の旧ニセコ町の町長を経験したこともあり、地方から国の再生を目指すことを私たちと同じ目線で捉



↑ふるさとフェアの行動する首長会議に参集した皆さん(市長の左が逢坂さん)

えてくれている貴重な存在であります。その逢坂さんが語りました。「志をもって中央に臨んだが、地方の声が政策に反映されることはほとんどないと思っていた方がいい。それほど、政策は中央に偏重しているということ。しかし、こうして地方の同志が集って、何とか地域を再生させたいと願い、励まし合うことはとても大切なことだ」とする一方で、「中央で励まし合っても地域に帰れば、壁も多いだろう。先進的な政策ほど受け入れられにくい。私にも経験があるが、やはり実践しかない。やってみせて、効果を生み出し、その有効性に気づいていってもらうしかない」と胸の内を打ち明けてくれたのです。

『御前湯』の建設など、前例のない政策に挑戦してきた背景のことに想いはめぐりました。

あの時、よくぞ、30代の若者の構想に耳を貸してくれたものです。当時の

逢坂政務官との出会い

私自身、振り返れば、異端視される中で挑戦したドイツの温泉地との交流、象設計集団の富田玲子さんの手による温泉館『御前湯』の建設など、前例のない政策に挑戦してきた背景のことに想いはめぐりました。

あの時、よくぞ、30代の若者の構想に耳を貸してくれたものです。当時の

あの時、よくぞ、30代の若者の構想に耳を貸してくれたものです。当時の

有由有縁(ゆうゆうえん)
 文豪川端康成が晩年、よく揮毫したのが『有由有縁』。人との出会いや物事との接点が生まれるのは、偶然ではなく、それなりの理由が働くからであるという意味。昭和27年、取材旅行を兼ね、友人高田力蔵の案内で竹田市を訪れ、竹田高校で講演した川端との縁は、まさに目には見えない力だけれど、神の配剤としか思えない。

岩屋万一町長をはじめ、経験豊富な議員各位の包容力に、いまさらながら、頭の下がる思いがします。もちろん、闘いの場面もありました。それでも、みんながどこかで未来への可能性を夢見ていたと、いまはそう確信することが出来ます。

地域も行政も、そして議会も、可能性を信じていることができたからこそ、だからこそ、ドイツとの交流は22年を越え、長湯温泉は全国区への道をたどり、中学生のホームステイ交流はいまなお続いているのです。

『創造者の苦しみは、やがて開拓者の喜びに変わる』と話していた先駆者の言葉に勇気づけられます。

そして、このほど鹿児島県で開催された九州市長会で、私たち温泉所在都市の別府市、日田市、由布市そして竹田市は、『温泉療養推進宣言』を全国に向けて発信することに決めました。その内容は、「貴重な温泉資源を有する私たち自治体は、温泉王国大分県から温泉療養を推進していくとともに、その輪が全国に広がるように努めます」というもの。

やってみせよう。4人でそう決意を新たにしたのでした。

大分の温泉文化を全国へ！ 別府・日田・由布・竹田が温泉療養推進宣言

10月21日、全国市長会の温泉所在都市協議会の秋季会議が別府市で開催されました。(加盟88市)

首藤市長が「竹田市温泉療養保健制度について」事例発表をして活発な意見交換を行いました。

温泉王国大分県から温泉療養を積極的に推進していくとともに、全国に広がるように努めていく内容で、別府市・日田市・由布市・竹田市が連名で「温泉療養推進宣言書」を提出して採択されました。



↑温泉所在都市協議会の秋季会議で構想を発表する首藤市長

第46回県美術展・日洋彫工展で県美術協会優賞を受賞

はやかわ たかし
早川 和 (殿町・72歳)

「地域の自治会活動に取り組み中でこの画業が成立できたのは、市民のみなさんの声の後押しがあればこそ」

第46回県美術展・日洋彫工展の会員の部で最高賞にあたる県美術協会優賞に早川和さん（大分県美術協会竹田支部長）の『磨崖清光』が選ばれました。早川さんは平成21年度に竹田市自治会連合会会長に任命され、現在2期目。昼間は自宅のアトリエで制作する余裕がない程、公務に追われていますが、その環境が創作意欲に火をつけることになったのです。

受賞後、地域パトロールで町内を巡回中に多くの人から掛けられた祝福の声。「人との出会い、地域の交流を通じて、思えば感性を磨かれたような気がする」と振り返り、さらに自治会活動

する」と語り返り、さらに自治会活動



↑県美術協会優賞作品『磨崖清光』

の充実を図ることを誓いました。

受賞作品『磨崖清光』は、白杵磨崖仏を描いた作品。審査にあたった美術評論家の谷口治達さんは「顔の表情が素晴らしく、仏の心まで描き出そうとしている。」と審査評を述べています。

仏像画はライフワーク。「これから奥豊後の磨崖仏を見つめ直し、先人の足跡を辿りながら絵にしていきたい」と語ってくれました。

心の安定を絵から感じてもらいたい



○『早川和・佐藤昭次二人展』
11 / 5まで開催中(大分センチュリーホテルギャラリー)
○『第46回県美術展 日・洋・彫・工巡回展』
11 / 15～21 (竹田市体育センター)

『第64回瀧廉太郎記念全日本高等学校声楽コンクール』

おおひらますひろ

大平倍大さん(鹿児島県立甲南高校3年)が第1位!

『第64回瀧廉太郎記念全日本高等学校声楽コンクール』が10月15日から3日間、竹田市文化会館で開催され、全国から29校30名が出場しました。

審査の結果、鹿児島県の大平倍大さん(鹿児島県立甲南高校3年)が第1位に輝きました。大平さんには、文部科学大臣奨励賞やライブツィヒ賞はじめ、後援団体各賞のほか、瀧廉太郎賞としてウィーン留学助成金60万円が贈られます。

本選結果は以下のとおり (敬称略、優秀賞・優良賞は本選歌唱順)

- | | | |
|-----|---------------------|-------|
| 第1位 | 鹿児島県立甲南高等学校(鹿児島県) | 大平 倍大 |
| 第2位 | 宮崎県立宮崎西高等学校(宮崎県) | 谷口まりや |
| 第3位 | 和歌山県立田辺高等学校(和歌山県) | 田代 華菜 |
| 優秀賞 | 高知県立中村高等学校(高知県) | 森 翔梧 |
| ” | 愛知県立明和高等学校(愛知県) | 鷲山恵利子 |
| ” | 愛光高等学校(愛媛県) | 木原 理菜 |
| 優良賞 | 梅光女学院高等学校(山口県) | 本多 唯那 |
| ” | 島根県立宍道高等学校(島根県) | 米山 杏子 |
| ” | 松柏学院倉吉北高等学校(鳥取県) | 椿 翔太 |
| ” | 岡山県立岡山城東高等学校(岡山県) | 平松真美子 |
| ” | 東邦音楽大学附属東邦高等学校(東京都) | 上野目泰之 |



「本選では自分なりに力を発揮できましたので、素直に嬉しい! (ウィーン留学では) 文化や歴史も何もかも違うので、学ぶことのすべてを自分のなかに取り込めたらと思います。いつか世界で活躍できる歌手になりたいです」(大平倍大さん)

入賞おめでとうございます。みなさんの今後の活躍を期待しています。



↑ 琴の演奏で「さくらさくら」を披露

全員で「給食」を食べながら交流を深める →

→ 地元の婦人グループによるお手玉遊びの講習。APUの学生たちも初めて触るお手玉を器用に操る



9月27日、国際人として英語のコミュニケーションを高めてもらおうと立命館アジア太平洋大学（APU）の学生12名が直入中学校（藤村鴨校長・45名）を訪問し、英語交流集会が開かれました。

はじめに出身国の紹介では、ベトナム、タイ、中国、パプアニューギニア出身のAPUの学生が各国の風土や文化の違いを解説。直入中の生徒は琴の演奏や直入町のクイズ、トリックなどを披露しました。

APU学生を代表してトラン・ホアン・ミンさんが「今後も多くの外国人と会話をし、語学力をみせてください」と、メッセージを送りました。



直入中にAPU学生が訪問

～ 英語の草の根国際交流を深める ～

「平成22年度蜜の里明治のつどい」が10月3日、旧明治小学校で開催されました。

グラウンドゴルフやスマイルボーリング等の軽スポーツや地域の健康づくり講演会、お楽しみ演芸会などが行われ、訪れた地域のみなさんは楽しい時間を過ごしていました。



蜜の里明治のつどい



↑ 夜神楽（城原八幡社）

市内各地で五穀豊穡・家内安全・無病息災を願う秋季大祭が行われています。

10月9日、翌日の本番を前の前夜祭として、城原八幡社で夜神楽が舞われ、地元の皆さんや神楽好きの見物客の皆さんで夜遅くまで賑わいました。

五穀豊穡を願う秋の大祭



↑ 筒井の『白熊（はぐま）』

また、久住町と直入町にわたり氏子を有する宮処野神社の大祭も9日の雨天順延を受け、10日に開催されました。

獅子舞や白熊（はぐま）などが奉納され、秋晴れの夜空を頭に掲げた大船山を背景に、この地域に伝わる伝統芸能を心行くまで堪能することができる1日となりました。



↑「民謡はひとつひとつの場面を想像しながら唄うことが楽しい」という博哉さん

民謡民舞大分県連合大会・青年部 佐藤博哉さんが優勝！

「平成22年度民謡民舞大分県連合大会」が10月10日、竹田市文化会館で開催されました。197名1組が参加し、年齢別による各部門にて優勝者が決定しました。

今年の青年部では、「南部牛追唄」（岩手県民謡）を唄った日本民謡協会豊肥支部の佐藤博哉くん（竹田高校2年・16歳）が優勝を

飾り、来年10月に東京・両国国技館で開催される「全国大会」への出場権を獲得しました。

博哉さんは「まだまだ練習量は足りませんが、現時点では満足のいく唄がうたえました。来年に向けて、精進していきたい」と語ってくれました。今後ますますのご活躍を期待しています。



ジャンボかぼちゃ大会

今年もデッかく育ちました

第10回竹田市荻愛育保健推進員会ジャンボかぼちゃ大会が10月1日、荻福祉健康エリア多目的運動場で開催されました。

重さを競うジャンボかぼちゃ賞で優勝したのは、荻町高城の山村文哲さん。このほかにもべっぴん賞やユニーク賞、重量あてクイズの各賞上位3名の皆さんが表彰されました。

また、「皆で楽しく!!音楽療法和健康づくり」と題した渡辺洋子先生(音楽療法研究会理事)の記念講演では、童謡や唱歌を会場と一緒に歌いながら、健康の大切さを話してくれました。

愛育活動が目指す『声かけ運動』と『健康づくり運動』が一体となった、愛育保健推進員会の取り組みがひと際輝く大会となりました。



↑ハンドベルの演奏も交えて講演する渡辺先生



声高らかに、竹刀さばきを競う

第19回B&G財団会長杯争奪直入少年剣道大会・第47回直入町少年剣道大会が10月3日、B&G海洋センター体育館で行われました。主な結果は次のとおり。

【団体小学(低学年)】優勝・光明館／【団体小学(高学年)】優勝・光明館／【団体中学】優勝・光明館／【個人小3以下】優勝・森真聡／【個人小4年】優勝・深田捺巳／【個人小5年】優勝・尾下修平／【個人小6年】優勝・白岩椋／【個人中学女子】優勝・中村愛梨／【個人中学男子】優勝・深田望史(敬称略)

できるだけいい結果を持って帰りたい

県大会で1位に輝いた後藤公夫さん(76歳・拜田原)は『平成22年度全日本卓球選手権大会(マスターズの部)』の男子ハイセブンティの部[75歳以上]に大分県代表として出場します。開催日は11月12～14日、会場は大阪市中央体育館にて行われます。ご活躍を期待しています!



↑後藤公夫さん

スポーツ魂健在!

マスターズ柔道3度目V さらなる挑戦へ

9月25、26日の両日、新潟県の長岡市市民体育館にて『第7回日本マスターズ柔道大会兼第1回アジアグランドマスターズ柔道大会』が開催されました。今年も81kg級に出場した上島彬さん(85歳・川向)が2年連続、3度目の優勝を果たしました。さらに5回出場を記念して、マスターズ栄誉賞も授賞されました。

上島さんは「健康は本人の心掛け次第。来年も出場できるように頑張りたい」と熱く語ってくれました。



↑上島彬さん



←受賞した甲斐貴良さんと大石裕子さん(写真左から)

10月14日に行われた「大分県安全・安心まちづくり県民大会」(大分市)で、全国防犯協会長・警察庁長官連名表彰・防犯栄誉金賞に甲斐貴良さん(西中)、防犯栄誉銅章に大石裕子さん(倉木下)が受賞されました。



←若杉清さん

豊肥地区自衛官募集相談委員会会長として、長年組織の強化育成に尽力された若杉清さん(山川)に陸上自衛隊西部方面総監より感謝状が贈られました。



子どもたちに動物の本を

9月29日、大分県獣医師会竹田支部(中島文司支部長)が竹田市教育委員会に図書券3万円分を寄贈しました。

10月2日、九州電力グループによる岡城跡石垣清掃ボランティア活動が行われました。紅葉の季節、美しい石垣で観光客を迎えることができます。ありがとうございました。



岡城跡石垣清掃ボランティア

消防団小型動力ポンプ付積載車引渡し式が10月15日、市役所前広場で行われました。竹田方面隊第3分団第3部と竹田方面隊第4分団第5部にそれぞれに1台ずつ計2台です。



災害現場へ迅速に走ります

ほくたち：わたしたちの学び舎

竹田市社会福祉協議会 久住保育所

「やりたい！」の気持ち大切に

久住商店街の交差点を長湯方面に向かうと、久住神社の大きな鳥居が見えてきます。そこをくぐり進んで行くと、ウグイス色の屋根とステンドグラス、そして、賑やかな子ども達の声が飛び込んできます。園庭には、昭和62年に移転した折に植えられた桜の木が、猛暑だった今年の夏も、大きな影を伸ばし子ども達を暑さから守ってくれました。

久住保育所は、青少年赤十字活動に参加し、地域とのふれあいを楽しんでいます。夏、園児が育てた朝顔やひまわりの苗に手紙を添えて、地域の方に届けました。園児が花の



↑青少年赤十字活動 ゴミひろい



↑地域の方が届けて下さったアサガオ

成長を見られるようにと、道沿いに植えて下さったり、「大きくなつたから、見においで」とお誘いを頂いたり、先日は、立派に育った朝顔の写真を保育所まで届けて頂き、地域の方には、いつも温かく見守っていただいています。小さな子ども達が集まる保育所では、保護者の力も大きく「遠慮せずに、何でも言いなあれ」と力強い言葉をいただき、感謝の気持ちでいっぱいです。このような環境で育った子ども達は、素直で元気にあふれ、最近では風の冷たさを肌で感じながら、園庭で落ち葉拾いを楽しんでいます。その遊



↑落ち葉を集めてのごっこあそび

びの中に驚きや発見、見せ合っています。落ち葉拾いという活動にも、国語、算数、理科、社会、美術などの「ほじまり」が隠れており『全ての始まりは乳幼児期』それを大切に「やらされるのではなく」「やりたいと思う心」を一番に、日々の保育に取り組んでいます。豊かな久住の四季、これから迎える冬は、多くの発見ができそうです。「ほら、見て」と小さな手に霜柱を運んできた友達を囲み、学者気取りの可愛い意見が交わされるのも、遠くないような気がします。保護者も園児も安心できる保育所を目指し、これからも努めていきたいと思えます。

(吉竹 妙子)

博物館

62



↑森 助彦翁

先見比類なく夢泉の如き師森助彦先生は、明治二十九年瑞樹翁の長子として恵良原に生れた。熊本商業を卒えて灘酒造本舗にあり家業研鑽の徒次父翁の急逝に遭い帰省して家業を継ぐ。かつて豊后萩駅を誘致して萩町の門戸を開いた父翁の遺志を承け、地域開発のため東奔西走して多くの偉業を推進したが、不幸病を得て昭和三十四年一月全町民敬慕の中に清廉にして光輝に満ちた六十七年の生涯を閉じた。

先生は萩柏原耕地整理組合評議員・萩村議会議員・萩村警防団長・萩村議会議長・直入郡町議会議長会長等の要職を歴任した。此の間萩柏原耕地整理組合の再建に参与して功績著しく、又第二次大戦直後の警防責任者として、混乱を未然に防ぎ民心の安定に努めた外、当時の想像に絶して欠乏した食糧薪炭の補給に献身してよくその重責を果たした。特に萩村長としては近隣に先駆して村営簡易水道を布設し、桜

森 助彦翁頌徳碑文

町一帯の飲料水問題を抜本永久に解決して住民の不便を一掃した。時 偶々県出身の先賢後藤文夫先生の率いる産業開発道路協会が九州背嶺部縦貫道路の建設を企画しつつあるを知るや、この道路が僻地開発の基幹となることを察知し深くその主張に共鳴すると共に、率先関係市長村を啓蒙して期成会を結成活発なる運動を展開し、遂に昭和三十年第一期工事が町内大字馬場を基点として着工されたが、更に建設の進むに伴いその価値の甚大なること万人の認むる処となり師の先見は正しく的中し地域住民への恩恵は不滅となった。尚当時実施された市長村合併に当っては当初菅生、萩、柏原三村合併の構想を推進し後その一角を失ったが、敢えて萩柏原二村の合併を主張して譲らず遂に萩町の発足となり適正規模農村自治体の礎を築いた。瘦躯常に和服を用い一杖を携えたので「和服翁」の異称あり。その風貌飄々として内に不撓の気骨あり又恩愛の情厚く接する者にその人徳を忘れ難い物とした。即ち敬慕する者相計つてこの碑を建て師の徳を永く後世に伝える。

大分県知事木下郁
昭和四十年一月建之
(佐藤 茂)

保健だより



竹田市健康増進課 ☎63-4810
 荻支所いきいき市民課 ☎68-2211
 久住支所いきいき市民課 ☎76-1111
 直入支所いきいき市民課 ☎75-2142

「こころとからだのアクティブトレーナー養成講座」と「竹田しゃんしゃん会」を紹介します

椅子から立ち上がるなどの軽い動作で「どっこいしょ」と言ってしまうことはありませんか？竹田市では「脱！『どっこいしょ宣言！』と称し生活の中で動きやすいからだを作るための運動を推進しています。その一つが運動の普及リーダーを養成する「こころとからだのアクティブトレーナー養成事業」そして、その講座の卒業生で構成されている「こころとからだのアクティブトレーナーOB会竹田しゃんしゃん会」です。



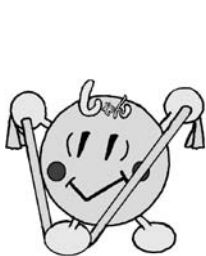
↑平成22年度こころとからだのアクティブトレーナー養成講座受講生

こころとからだのアクティブトレーナー養成講座
 こころとからだのアクティブトレーナー養成講座は、現在平成22年度の第4期生が受講を行っています。

5月に募集を行い、6月に開講をしました。以後、11月まで月2回計12回の講座と2回の地域実習を行っています。

運動の種目は「お茶の間筋力トレーニング法(お茶筋)」です。お茶筋は、「いつでもどこでも誰でもできる」をモットーに「運動がにがて」「運動したくても足腰痛くてできない」という人でもできるように考えられた運動です。

平成22年度の受講生は19名。一丸となつて、講座の受講そして地域実習に取り組んでいます。講座の最後には、厳しいテストもあり、テストを突破しトレーナーとなるために、日々練習に



竹田しゃんしゃん会
 キャラクター
 「しゃん丸」

励んでいます。まだまだ卵ですが、いずれ地域で活動を行いますのでよろしくお願ひします。

竹田しゃんしゃん会

こころのからだのアクティブトレーナー養成講座の卒業生で構成され、現在59名の会員がいます。

主な活動をご紹介します。

- 竹田を元気にする活動
- ①地区のサロン等各種教室で、お茶筋を中心とした運動の普及活動
- ②ケーブルテレビや各種教室、大会で紹介予防音頭「竹田しゃんしゃん音頭」の指導
- 自分たちが元気になるための活動
- ①スキルアップ学習会
- ②交流会
- ③市外研修 など

まずは、自分が元気に、そして家族が元気に、さらに地域が元気になることを目指して活動をしています。

みなさんも、竹田しゃんしゃん会と一緒に「脱！どっこいしょ」しませんか？

- ### 【ひじきのサラダ】 (5人分)
- ほしひじき.....2g
 - こいくちしょうゆ.....小さじ1/2
 - 砂糖.....小さじ1/2
 - ささみ.....1本
 - キャベツ.....180g
 - にんじん.....25g
 - スイートコーン.....50g
 - うすくちしょうゆ.....小さじ1
 - 穀物酢.....大さじ1弱
 - 砂糖.....小さじ2
 - 食塩.....ひとつまみ
 - こしょう.....少々
 - ごま油.....小さじ1/2

【作り方】

ひじきはもどしてささみの千切りしょうゆ、さとうで煮ます。
 キャベツは千切り、人参も千切り、コーンとともに茹でておきます。ひじきと野菜を冷まし、調味料と和えます。
 ささみをツナに替えたり、他の野菜でも、市販のドレッシングで和えてもおいしいです。
 鉄分と食物繊維がたっぷりとれるサラダです。

今月の「食育」レシピ



ひじきのサラダ

「学校給食1日まるごと大分県」の取り組みは季節の野菜や魚など竹田市内(竹田・久住・直入・荻)や大分県内の食材を100%活用した献立です。児童・生徒が竹田市そして大分県をより身近に感じることで、自分のふるさとに関心を持ち、また自然の恵みや食べ物を生産してくれる人々への感謝の気持ちにつながることを目的として、大分県全体で取り組んでいます。今月(食育の日19日)の献立は「赤米ごはん・ぶりかつ・ひじきのサラダ・団子汁」です。

竹田市学校給食研究会 久住学校給食共同調理場



「竹田市農業情報」 サイトの開設

今月から、インターネットの利用者を対象に農業情報の閲覧等ができる「竹田市農業情報」のサイトを立ち上げましたのでご利用ください。

竹田市役所ホームページのバーナー（見出し）からご利用できます。

（アドレス）[http:// e-nougyo.taketa-agrinet.jp/](http://e-nougyo.taketa-agrinet.jp/)

【サイトのメニュー】

☆e野菜のつくり方

季節の風を感じながら土に触れ、自分の手でおいしい野菜を育ててみませんか？

土づくりから始まり、収穫に至るまでの過程を、初心者にもわかりやすいよう出来るだけ簡単な方法で掲載しています。

☆I-Tはじめてネット

「パソコンを始めたい」「インターネットやメールを自在に使いこなしたい」「ホームページを作って写真を載せたい」そんなパソコン初心者から上級者まで、レベルごとに自分のペースに合わせて情報技術を学ぶことができます。

☆ルール電子図書館

食と農に関する「農文協」の出版物などをデジタルデータで豊富に収録しています。農作物の病気や害虫の写真データをはじめとした実用的なデータベースとして、農業従事者だけではなく、幅広い人にご活用いただけます。

※このメニューは竹田市民限定のサービスです。

インターネットを、ケーブルネットワーク（大分ケーブルテレコム株）と契約している方で利用されている方はそのままご利用いただけますが、それ以外（ADSL等）の方はアカウント登録が必要です。

登録の方法は、「竹田市農業情報」のサイトを「ご覧ください」

●お問い合わせ
ケーブルネットワークセンター
☎63-4832



新たな展開に臨む御前湯

9月に来場150万人を達成した「御前湯」は、平成15年度の14万人をピークに入浴者の減少が始まり、最近では年間10万人で頭打ちの状態となっています。

当館は地域連携を図るため、あえて館内に売店や飲食コー

ナーを設けず、隣接するおんせん市場等に物品販売機能を、地元飲食店で構成する出前組合に食事提供の機能を持たせ、運営を続けてきました。

しかしながら10月から館内で物品販売を始め、将来的には温

泉療養とリンクした健康的な食事を提供する方向で、出前組合と協議を開始、経営方針の転換を行うことになりました。もちろん地域への影響を最小限とするため、重複しない物品や食事メニューの提供に努めます。

転換の背景には、入浴者以上に減少著しい出前売上金と、お客様1人あたりの売上単価の激減による危機感があることを忘れてはなりません。



御前湯は新たな魅力を模索し再出発することとなりました。これを発奮材料とし、地域浮揚を実現する民間活力が、今最も求められています。



知産知消のすすめ

花水月発 竹田の観光関連情報

「知産知消」とは、知人が生産したものを、遠くの知人を介して消費の輪を広げていくことです。

生産者！あなたが主役

道の駅の将来性に期待しています



おおくぼとしまる
大久保壽丸さん

(上深迫・80歳)

その時々に取りれる野菜を、年間を通じて出荷しています。今の時期は生椎茸、ピーマン、ふきなどです。わかば設立当初からの会員ですが、道の駅竹田の店舗も大きくなり売上も上がっています。これからも夫婦で手をとって、できる範囲でがんばります。

WKB 農村商社わかば 新鮮野菜！ 移動販売やっています

佐藤重政さんが運転する移動販売車、その名も通称「わかば号」は、市内の給食調理場や旅館などに新鮮な野菜を届けたり、時には観光客に販売したりと縦横無尽に駆け巡っています。

お見かけの際はよろしく、そして販売にもご協力ください。



↑わかば号に声をかけてね！

●お問い合わせ 農村商社わかば ☎66-3553



竹田にご当地 バーガー誕生！

道の駅竹田の『R442バーガー』(442円)と、道の駅すごうの『菅生バーガー』(500円)です。

饅頭の生地風のパンに新鮮な野菜をのせて、『R442』にはハモン・デ・クジュウの特製パティ、そして『菅生』には、丸福のチキン南蛮をサンド！竹田ならではのご当地バーガーを召しあがれ♪

●お問い合わせ

道の駅竹田 ☎66-3553

道の駅すごう ☎65-2211

食育ツーリズム

旬旅

でふるさと再発見！

シリーズ第1弾

コース1



「久住のお宝再発見！ ～ススキの草原と秘湯めぐり～」

晩秋を迎える久住高原を五感で楽しむツアー。ススキの草原や阿蘇五岳を望む絶景スポットを紹介します。昼食は荻町産のトマトを使ったソースで人気のオムライス。さらに、久住高原五色の湯から絶景の露天を紹介。

催行日：11月14日(日)

コース3

「神原のお宝再発見！～祖母山麓 天と地の恵み～」

神の里「神原」に伝わる生活の知恵と文化を探訪し、こだわりの「食」を育んだ自然や人々との触れ合いを楽しむ神原地区エコミュージアムツアー。昼食は、ふるさと薬膳をお楽しみください。

催行日：11月27日(土)

コース4

「宮城のお宝再発見！～薬膳まんじゅうと味噌玉の秘密～」

稲葉川の上流、幻想的な空間が広がる黄牛(あめうし)の滝と、完成した稲葉ダム周遊コースを爽快にアシスト自転車で散策。昼食に薬膳まんじゅうバイキングを頂いた後は、大人気！双美おばあちゃんの「味噌玉」の秘密に迫る。

催行日：11月28日(日)

コース2

「長湯のお宝再発見！ 長湯温泉ほっこり散策」

長湯温泉の知られざるパワースポットや長湯温泉街の一味違う楽しみ方を地元案内人がこっそり教えます。昼食は田舎季節料理をお楽しみください。 催行日：11月24日(水)



【新商品紹介】地産地加地消の商品づくり



竹田ジャム暦の 旬ジャム

竹田ジャム暦 代表 平井光子
(ジャム・ソース研究会)

生のままでも十分に美味しい季節の果実や野菜を、いちばん美味しい頃合いに手摘みし、さらに一手間かけた贅沢な無添加の旬ジャム。できた分だけでもおすそ分けしたいという想いから、身近な春夏秋冬の季節の恵みをジャムの暦(こよみ)として届けていく超限定品です。

■販売場所：竹田温泉花水月、カフェスロービート、ホームメイドスウィートかりん他

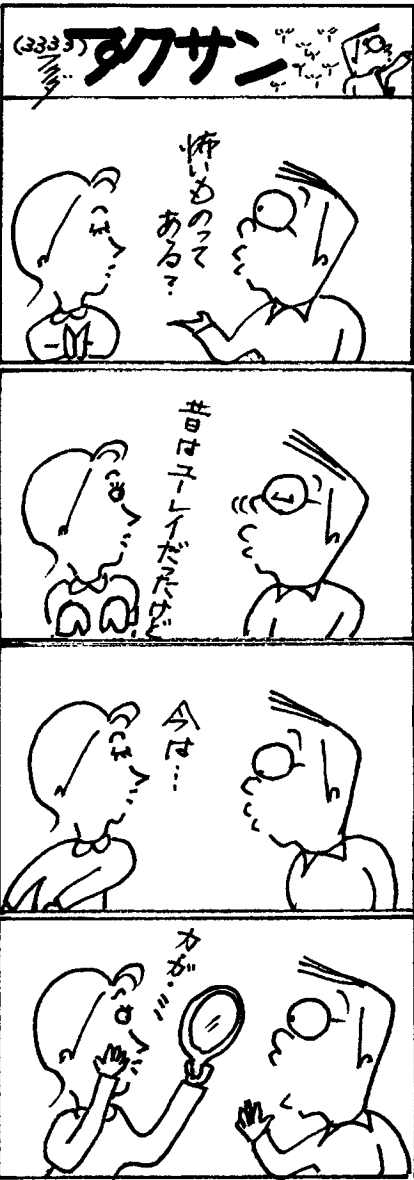
食育ツーリズム 竹田市経済活性化促進協議会 ☎0974-62-2122

【ホームページ】

<http://taketa-syokuiku.org/>

※金額・定員等の詳細は竹田市観光ツーリズム協会にお問合せ頂くか、ホームページをご覧ください。

竹田市観光ツーリズム協会 ☎63-0585 旬旅ホームページ <http://www.shuntabi.com/>



今月の新刊のご案内

- 〔一般の本〕
- ・マンチュリアン・リポート 浅田次郎
 - ・原稿零枚日記 小川洋子
 - ・往復書簡 湊かなえ
 - ・原節子あるがままに生きて 貴田庄
 - ・求天記―宮本武蔵正伝 加藤廣
 - ・人生、90歳からがおもしろい！ やなせ たかし
 - ・コバルトブルーのパンフレット 赤川次郎
- 〔子どもの本〕
- ・だいじょうぶ3組 乙武洋匡
 - ・都会のトム&ソーヤ8 はやみねかおる
 - ・カエルもヒキガエルもうたえる アーノルド・ローベル
 - ・はじまりの日 ポール・ロジャース
 - ・アルテミス・ファウル―失われし島― オエン・コルファー
- ほか 50冊ほど購入しました。

図書館から 11月の お知らせ

- 竹田市立図書館
TEL・FAX 63-1048
- 荻図書室(荻みらい館内)
TEL 68-2200・FAX 68-2057
- 久住図書室
TEL 76-0717・FAX 76-0724
- 直入図書室
TEL 75-2240・FAX 75-2231

おはなしルーム

日時 11月17日(水)
13:20~14:00

場所 竹田市立図書館
えほんのへや

おはなしのへや

日時 毎週火曜日
10:30~11:00

場所 竹田市立図書館
えほんのへや

ブックスタート

日時 11月10日(水)
14:00~

場所 竹田市総合
社会福祉センター

11月3日(水)は開館です。
「文化の日のおはなし会」「読み聞かせ講座」を開催します。

11月						
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

※カレンダー中の白抜きの日が休館日です。

「司書おすすめの一冊」

「ニッポンの嵐」



(国土交通省観光庁)
嵐の5人がニッポンを再発見する旅に出ます。人気があるだけでなく、それぞれのメンバーがテーマを決め、全国を旅して周るといふものです。旅の本というより社会の問題や生き方を考える1冊です。

「サンカクノニホン」6852の日本島物語



伊勢華子(ポプラ社)
海のむこうにも、まだ日本があったんだ!ぼくらのいる日本は、どんなかたちかしている? 島と島を結ぶと大きなサンカクになるんだって。地図にない島もあるなんてびっくり、サンカクの日本ってすごいね

広報たけた 11 も く じ

- 嚶鳴フォーラム in 竹田.....2
- 口蹄疫終息が授けた光
- ~豊後牛の新ブランド戦略に向けた取り組み~.....4
- 白水ダム嶋田駐車場・公共トイレオープン/竹田雑感①.....6
- 画聖『田能村竹田』をしのぶ美術祭紙上作品展.....7
- 山河に抱かれた竹田の景観まちづくりワークショップ.....8
- 市長コラム⑩『有由有縁』.....10

【別冊 たけたん情報】 11月のこよみ、たけたん情報

- TAKETAN FACE 今月のひと(早川 和) / 第64回 瀧廉太郎記念全日本高等学校声楽コンクール.....11
- まちの話題.....12
- ぼくたち・わたしたちの学びや(久住保育所) / まるごと博物館 / 保健だより / 食育レシピ / 【新連載】国際カルチャー・ポップ / シリーズほろにが / 知産知消のすすめ / 図書館情報 / 誕生おめでとう / プクサン / ふるさと風韻(大嶋英子) / 郷土の植物 / すくすく1歳.....14~20

人口の うごき	(前月比)		(前月比)	
	人口	25,376人 (-11人)	世帯数	10,582世帯 (-7世帯)
	男性	11,802人 (±0人)	住民基本台帳登録人数	
	女性	13,574人 (-11人)	(平成22年9月30日現在)	

誕生おめでとう

9 月生まれ
親・自伝会

ふるさと風韻

竹田市は、夢と理想と志を思い起こさせるまちである。

竹田市出身でご活躍の先輩方に、生まれ育ったまちの空気感に思いを馳せ、自由に筆を走らせていただいた。いま自分の人生に風を吹かせながら…



美しい町 竹田を想う

記録的な猛暑となった夏もゆつくりと去り、日ごとに深まる秋色のむこうに静かな冬の足音を感じる季節となりました。

私が子供時代を過ごした竹田の夏は、暑い日も木陰に入るとヒンヤリとした風の吹く心地の良い夏でした。様々な環境の変化を感じるこの頃ですが、秋の日の岡城から見る紅葉の美しさは今も変わらぬ事でしょう。

私が竹田で生活したのは、2歳から15歳までの間です。父は東京の美術学校を卒業後、高校の美術教師、そして画家として暮らし、同じく教師をしていた母との間に私が生まれました。

母の実家があった殿町（今は武家屋敷の塀が残っているだけです）を訪れた父は、竹田の自然の美しさと歴史深い風情に惹かれ、疎開先にその地を選んで竹田高校の美術教師となりました。

田能村竹田を生んだ竹田は美術が盛んで、私が小学校1年の時に現在の竹田祭が「第

1回美術展」として始まり、父もこの美術展には情熱を注いでおりました。

この頃、竹田高校からは東京芸大に1年に1人は入学をしていて、父の母校でもある芸大で、自分も日本画を学びたいというのが私の将来の夢でした。

竹田祭には小学校1年生から父と母をモデルにした作品を毎年出品しました。

4年生の時の竹田祭は父の急死後の制作となり、子供ながら亡くなった父の為に頑張った良い絵を描かなければと、仲良しの友人にモデルをお願いして、画家になった様な気持ちで必死に絵作りをした事を懐かしく思い出します。

竹田で過ごした日々は、今でも昨日の事のように甦ります。岡城の桜、本丸の藤蔓のブランコ、広瀬神社のマストに登りたかった事、稲葉川で泳いだ夏、深みにはまって溺れそうになり隣家のお姉さんに助けられた事、茶屋の辻の美しい水、小学校の長い長い階段…。楽しかった時代も、10

歳の時の父の突然の死で少し複雑にはなりましたが、幼い頃の夢のとおり東京芸大の日本画科に進み、今日まで絵を描き続けている私にとつて、今でも制作の糧となる、かけがえのない記憶として、心の引き出しの中に大切にしまっており、若くして亡くなってしまいました。父は、素晴らしい絵を残してくれました。

2人の妹達と数点ずつ分けて自宅に掛けていますが、42歳で亡くなった父の絵に私の絵は未だ遠く及ばず。高みを求めて努力を続ける毎日です。5年前の大分トキハデパートでの個展の折には、竹田の方々が大勢駆けつけて下さり、とても嬉しい1週間でした。この機会をお借りして心よりお礼申し上げます。

小学校時代を一緒に過ごした友人達も、私同様に70歳が近づいてきましたが、美しい城下町竹田を変わる事なく守って下さるようお願いをしながら、また竹田を訪れ、スケッチ出来る日を楽しみにしています。

おおしま 英子

略歴

- 1942 日本画家・大嶋桃山の長女として東京都豊島区に生れる
 - 1944~1957 竹田市在住（1949年に第1回画聖「田能村竹田」先生をしのぶ美術祭にて文部大臣奨励賞受賞）
 - 1966 東京芸術大学 美術学部 絵画科（日本画専攻）卒業
 - 1968 東京芸術大学大学院 美術研究科 絵画専門課程 日本画専攻修了
- 在学中は日本画家・岩橋英遠、平山郁夫に指導を受け、日本美術院院展に出品
現在、日本美術院・特待画廊宮坂にて毎年個展開催
他に資生堂ギャラリー、玉屋画廊等でグループ展
千葉県在住



↑「城下町」（大嶋英子・画）



郷土の植物

(261)

阿孫 久見

第68回

オオバクサフジ(マメ科)

日当たりのいい丘陵地の草地や林縁に生育する長さ1・5メートルほどのつる性多年草です。葉柄の先端部が巻きひげになり、ほかの植物にはつてからみまします。

やや厚い葉は全縁で普通4から6対の互生する小葉がある偶数羽状複葉です。小葉は長卵形で基部はまるく、先はとがりません。大きいもので長さ4・3センチ、幅が2・3センチです。葉柄のつけ根につく托葉は鋸歯のあるブローメラン

の形をしています。

秋の頃、葉腋から長い花柄を出した総状花序に40個ほどの青紫色の蝶形花を片方向に向けて咲かせます。花の径は6ミリ、長さは1・7センチほどです。クサフジなどにくらべ葉が大きく花と草全体がフジに似ているので大葉草藤の名があります。

竹田では個体の少ない植物で、たまに里山の田んぼの畦の急傾斜地などで観察されます。花期は8月から10月です。

おくすく
1歳



平成21年11月生まれ 誕生日 親 (自治会)

平成22年12月に1歳の誕生日を迎えるお子さんの写真を募集します!

問 秘書広報係 ☎63-1043



「紅葉」

もみいづる葉の衣に着替えば、やがて華やく古城の空となる
撮影・デザイン/竹蔵 TAKEGURA



アップル!
河野ツルエさん
100歳

10月13日に河野ツルエさん(河野田)がめでたく満100歳を迎えました。長年農業に従事。今は遊びに来る孫、曾孫たちに会うことを楽しみにしています。長生きの秘訣はやはり『名水』を飲むことでしょう!河野さん、いつまでもお元気ぞ。



たけたん

情報

2010 11

本 庁 ☎0974-63-1111
荻 支 所 ☎0974-68-2211
久住支所 ☎0974-76-1111
直入支所 ☎0974-75-2211

第13回直入愛育まつり &見て・みてクーニャンコンテスト

と き 平成22年11月5日(金) 8:00～
と ころ 直入総合運動公園中央グラウンド
※雨天時の場合:直入公民館ロビーで受付。グラウンドゴルフ中止のため受付時間9時30分、開会10時に変更します

内 容

- 第1部 グラウンドゴルフ&クーニャンコンテスト
- 第2部 こころの健康づくり講演会
寸劇「どうしたんだろう?お母さん…」
講演「身近な病気…うつ病の正しい知識と対処法」
講師 医療法人雄仁会加藤病院 副院長
甲斐清隆 先生

表彰式終了後、いでゆ会の手作りクーニャン丼をご賞味ください

●お問い合わせ

竹田市直入支所いきいき市民課 ☎75-2211

第2回 久住高原光ファンタジア

久住高原の冬を楽しもうと4,000個のLEDを使った光のイルミネーションで久住の四季を再現します。今年にはそれに加えて、久住高原を紹介するパネル展や、物産展も併せて開催されます。

会 期 平成22年11月13日(土)～12月26日(日)

開演時間 11/13～30 [8:30～21:00]

12/1～26 [15:00～21:00]

点灯時間 [17:30～21:00]

入園料金 開催期間中、竹田市民は半額で入場できます(大人300円、子ども150円)

※市民であることが確認できるものをご持参ください。

竹田市民無料公開日 11月12日(金) 17:00～20:00

また、開催に先駆けて竹田市民無料公開も行います。

主 催 竹田市冬季誘客対策推進協議会

●お問い合わせ 竹田市観光ツーリズム協会 ☎63-0585

第34回直入地域ふるさと振興祭

期 日 11月14日(日) 9:00～14:00

場 所 直入支所周辺(イベント広場、総合グラウンド他)

内 容 保育園・幼稚園・小中学生のステージ行事、豊後直入牛の焼き肉コーナー、農産物品評会と展示即売、神楽、子供落書きコーナー、ホーストレッキング他

●お問い合わせ 直入地域ふるさと振興祭実行委員会

(竹田市直入支所いきいき市民課) ☎75-2211

〔休館日〕月曜日。祝日の翌日

(月曜日が祝日の場合は開館)

なお、11月1日(月)は開館します。

○秋季企画展『中川氏御年譜』とその時代展

10月30日(土)～11月14日(日) 2階展示室B

岡藩主中川氏の歴史を綴った『中川氏御年譜』と、それが作成された時代背景を関連資料と共に紹介します。また、戦国時代の中川氏を語る上で欠かせない『中川家文書』(神戸大学大学院人文学研究科日本史学研究室所蔵)から織田信長や豊臣秀吉の朱印状を展示します。信長、秀吉の朱印状は竹田市初公開ですので、この機会にぜひご来館ください。

○常設展『文人画家たちが描いた季節(秋～冬)』

11月19日(金)～12月28日(火) 2階展示室B

田能村竹田、帆足杏雨、田能村直入などの秋から冬にかけての情景を描いた作品を展示します。

◆展示替えに伴う臨時休館

資料館展示替えに伴い、11月16日(火)から18日(木)まで臨時休館します。ご迷惑をおかけしますが、よろしくご了承ください。

市民ギャラリー水琴館

☎63-2200

〔開館時間〕9:00～17:00

〔休館日〕月曜日。祝日の翌日(月曜日が祝日の場合は開館)

○二九志の会作品展

10月26日(火) 午後～11月7日(日)

昭和29年卒竹田小学校卒業生の会による作品展。絵画、型染、陶芸、書道など50点を展示。

(佐藤昭次 ☎63-1317)

○第46回大分県美術展写真展巡回展

11月9日(火)午後～11月14日(日)

第46回大分県美術展写真展に入選した優秀作品を展示。

(熊谷明 ☎76-0374)

○第62回画聖「田能村竹田」先生をしのぶ美術祭特賞展

11月16日(火)～11月21日(日)

第62回画聖「田能村竹田」先生をしのぶ美術祭の特賞作品56点を展示。

(竹田市教育委員会生涯学習課 ☎63-4817)

○竹蔵写真「美」展

11月23日(火)～12月5日(日)午前

「美」をテーマに竹蔵のメンバーによる写真展。

(竹蔵事務局 ☎090-7535-4352)

※なお、展示内容の詳細を知りたい方は、申込者へ直接お電話ください。

キ-リ-ト-リ-セ-シ-ン

国指定史跡岡城跡

家族無料観覧券

有効期限 11月13日(土)～11月28日(日)

竹田市教育委員会文化財課

歴史資料館

☎63-1923

〔開館時間〕9:00～17:00

月間・週間

11月は「児童虐待防止推進月間」です。

平成22年度推進月間標語『見すごすな 幼い子どもの SOS』

児童虐待に関する相談対応件数は依然として増加しており、特に子どもの生命が奪われるなど重大な事件も後を絶たない状況において、児童虐待問題は社会全体で解決すべき重要な課題となっています。

このため、11月を児童虐待防止推進月間と定め、家庭や学校、地域など社会全般にわたり、深い関心と理解が得られるよう取り組みを推進することとしています。

児童虐待について見たり、聞いたり、不審に思われる場合は、児童相談所や福祉事務所へご連絡をください。連絡いただいた方の個人情報、秘密事項は厳守します。

●お問い合わせ

児童相談所全国共通ダイヤル ☎0570-064-000
大分県中央児童相談所 ☎097-544-2016
竹田市福祉事務所 ☎63-4811

11月は「子ども・若者育成支援強調月間」です。

内閣府では、子ども・若者育成支援に関する国民運動の一層の充実や定着を図ることを目的として、毎年11月を強調月間と定め、関係省庁、地方公共団体及び関係団体とともに、諸事業、諸活動を集中的に実施しています。昨年までは「全国青少年健全育成強調月間」として実施していましたが、「子ども・若者育成支援推進法」施行に伴い、本年から名称を「子ども・若者育成支援強調月間」と改めて実施します。

【平成22年度の重点事項】

- 1 子ども・若者の社会的自立支援の促進
- 2 生活習慣の見直しと家庭への支援
- 3 児童虐待の予防と対応
- 4 子ども・若者の犯罪や有害環境等から守るための取組の推進

【竹田市の取り組み】

第12回市長旗争奪竹田名水少年剣道大会・第46回岡城旗争奪少年剣道大会
日時 平成22年11月7日(日) 開会式 8:40～12:00
場所 竹田市立竹田中学校体育館
※市内の小中学生が団体・個人の部で互いの技を競います。

●お問い合わせ

竹田市教育委員会生涯学習課生涯学習係 ☎63-4817

催し・イベント

第30回大分矯正展

日時 11月20日(土) 9:30～16:00
21日(日) 9:30～15:00

場所 大分刑務所庁舎前

内容 絵画等の被收容者文芸作品の展示、刑務所作業製品展示販売ほか

●お問い合わせ 大分刑務所 ☎097-546-3153 (直通)

国指定史跡岡城跡 家族無料観覧券

登城時にこの券を提出してください。
1枚につき、1家族が1回に限り無料で観覧できます。

●お問い合わせ 竹田市教育委員会文化財課 ☎63-4818

防災

「消したかな」あなたを守る合言葉

2010年度 全国統一防火標語

11月9日(火)から15日(月)までの一週間、秋の全国火災予防運動が実施されます！

この運動は、火災が発生しやすい時期を迎えるにあたり、火災予防思想の一層の普及を図ることにより、火災の発生を防止し、高齢者等を中心とする死者を減少させ、財産の損失を防ぐことを目的としています。

火災予防運動の最優先課題として『守ろう命！ 付けよう住宅用火災警報器』を掲げて、住宅防火対策に取り組んでいます！



火災で助かるのは早期発見が決めて！

米国では、住宅用火災警報器の設置義務化等により普及が進んだのに伴い、住宅火災による死者数が1970年代の6,000人程度から最近では3,000人程度まで半減しています。日本でも、住宅用火災警報器の早期設置により、住宅火災による死者を大幅に減らすことが期待されています。

義務！

消防法の改正により、すべての住宅に住宅用火災警報器の取り付けが義務付けられました。罰則規定はありませんが、住宅防火の基本はあくまで自己責任。平成23年6月1日から設置が義務化されますが（新築住宅は平成18年6月1日から設置）今日、起こるかもしれない火災から自分自身そして大切なご家族を守るため、住宅用火災警報器を早急に取り付けましょう。

協力を！

皆さんの尊い命を守るべく、竹田市自治会連合会・竹田市消防団・各婦人防火クラブの協力の元に現在、住宅用火災警報器の早期設置に向け、推進及び調査を行っていますので、協力をお願いします。

住宅防火 いのちを守る 7つのポイント

○3つの習慣

- ① 寝たばこは、絶対にやめる。
- ② ストープは燃えやすいものから離れた位置で使用する。
- ③ ガスコンロなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。

○4つの対策

- ① 逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する。
- ② 寝具、衣類及びカーテンからの火災を防ぐために、防炎品を使用する。
- ③ 火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器等を設置する。
- ④ お年寄りや身体不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる。

【住宅用火災警報器推進団体】

竹田市自治会連合会、竹田市消防団、婦人防火クラブ、竹田市消防本部、署

福祉

第6回歳末助け合いチャリティーショー

日時 12月4日(土)

午前の部 9:00開場 10:00開演

午後の部 14:00開場 15:00開演

場所 竹田市文化会館大ホール

※各自治会・各種団体・福祉団体で協力券（1枚500円）を販売しています。入場の際は必ず協力券をお持ちください。（当日券も用意しています）

●お問い合わせ 竹田市社会福祉協議会 ☎63-1544
竹田市福祉事務所 ☎63-4811

戦後強制抑留者の皆様へ

シベリア戦後強制抑留者に対する特別給付金の請求受付が平成22年10月25日から始まりました

- ・対象者は、戦後強制抑留者で平成22年6月16日に日本国籍を有するご存命の方です。
- ・請求期間は、平成22年10月25日～平成24年3月31日です。
- ・当基金から請求書類をお送りします。まだ、お手元に届いていない方は当基金にお電話下さい。

[ご連絡・お問い合わせ先]

独立行政法人平和祈念事業特別基金事業部特別給付金担当
☎0570-059-204

受付時間 平日9:00～18:00

(土曜、日曜、祝日はご利用いただけません)

保 険

特定健診はもうお済みですか？

竹田市国民健康保険では、生活習慣病予防・病気の重症化予防のため、平成22年度の特定健診を現在実施しています。検診車で各地区を巡回する集団健診は終了しましたが、**指定健診機関や市内契約医療機関での健診は、平成23年2月まで実施しています。**自分の健康状態を知ることができる絶好のチャンスですので、まだ健診を受けていない方はぜひ受診してください。

なお、健診を受ける際は、国民健康保険被保険者証及び特定健康診査受診券が必要です。

●お問い合わせ 竹田市保険課 国保・高齢者医療係
☎63-1111 (内線135)

講演会・講座

「農商工連携リーダー育成塾」開催

全国商工会連合会は、農商工連携に積極的に取り組もうとする人材を発掘し、農林漁業、商工業の両方の経営実務に必要な知識を習得するための講義や農場等における実地研修を実施する「平成22年度農商工連携等人材育成事業」を実施しています。

「農商工連携」は、まさに新しいビジネスモデルを提起するものです。講義研修のメイン会場は豊後大野市商工会館ですが、11月14日(日)午前中には、実地研修として、竹田市久保の「ハート農園」(代表・橋本輝夫氏)において農業生産現地研修が実施されます。なお、午後1時30分からは久保公民館において、農園で栽培されたキャベツを用いた「ミズリーちゃん料理教室」(先着30名・参加費1,000円)を開催予定です。多くの方の参加をお待ちしています。

○育成塾のお申込み・お問い合わせ

大分県商工会連合会 ☎097-534-9507

豊後大野市商工会 ☎0974-22-1193

○ミズリーちゃん料理教室のお申込み・お問い合わせ

ハート農園代表・橋本輝夫 ☎090-6773-6002

みちづくり・まちづくり・ひとづくり講演会

テーマ 子どもたちに暮らしやすいふるさと竹田を継承するために

今こそ“みちづくり まちづくり ひとづくり”を

日 時 11月21日(日) 13:30～16:00

場 所 竹田市いきいき交流センター

内 容 ・演題『風景・みち・協働』
講師：筑波大学大学院 石田東生教授)
・演題『歴史的景観を活かしたまちづくり』
講師：国土交通省まちづくり推進課都市総合事業推進室
神田昌幸室長(筑波大学大学院客員教授)

●お問い合わせ 中九州横断道路の早期完成を願う女性の会
会長 堀 幸子 ☎090-7297-2768

竹田市建設課 ☎63-4808 (直通)

竹田市バイオマスセミナー

～薪・木質ペレット活用講座・開催～

目 的 ・カーボンニュートラルな木質バイオマス燃料の利用による地球温暖化防止活動の啓発
・薪ストーブ・ペレットストーブの紹介
・エネルギーの地産地消による地域振興

日 時 11月29日(月) 13:30～

会 場 いきいき交流センター(竹田市社会福祉センター横)

内 容 ・講演「木の燃料でエネルギーも地産地消」
(NPO法人九州バイオマスフォーラム事務局長 中坊氏)
・講演「ペレットストーブで火のある暮らし」
(HIBANA 松田氏)
・講演「薪ストーブのメリット・デメリット」
(くぬぎの森 松村氏)

参加費 無 料

主 催 NPO法人九州バイオマスフォーラム、九州薪・木質ペレット活用協議会

共 催 竹田市・熊本県木材協会連合会

●お問い合わせ 竹田市企画情報課 ☎63-4801

子どもの心を育てる(傾聴)セミナー

子どもの心の声きこえていますか？

日 時 毎月第4週火曜日①14:00～16:00②18:30～20:30

場 所 竹田南高校片ヶ瀬校舍

●お問い合わせ カウンセリングルーム・ナチュラルハート
☎0978-32-3712

お答えします！目安箱

②「小さい子どもを持つ母親の視点からの要望です。市役所の庁内にスーパーに置いてあるようなベビー用のカートを設置していただけないでしょうか。例えば、住民票などの手続きをする際に、小さい子どもを抱いたままだと暴れたりしますし、スムーズに進まないことがあります。カートがあれば、親の負担も少しは軽減されるのではないかと思います……」(20代・女性)

③さっそく、本庁の玄関に2台設置しました。1台は竹田市で購入し、もう1台は家で使用しなくなったご家庭からのリサイクル品です。ぜひご活用ください。使用後は元の場所にお戻しください。



竹田市のこよみ 11月 2010年

1(月)	<p>・おおいだ教育の日 ・荻の里温泉休館日 ・第62回瀧藤太郎を偲ぶ音楽祭 ～幼稚園、小・中学校、特別支援学校参加～ (竹田市文化会館大ホール) ・豊肥プロジェクトの病を考える地域学習会 9:00-15:00 (豊後大野市 神楽会館) ・第62回画聖「田能村竹田」先生をしのぶ美術祭9:00-16:00 (竹田市体育センター) ～4日(休) ・田能村竹田176祭・遺墨展 ～竹田先生とその師友・門下の作品～ 9:00-17:00 (旧竹田荘画聖堂) ～3日(休) ・こころの健康相談 13:30-15:30 (荻福祉健康工房) ※要予約 ・クラウちゃんのドイツ語教室 18:00-19:30 (花水月)</p>
2(火)	<p>・田能村竹田176祭・茶会 9:00-15:00 (旧竹田荘母屋) ～3日(休) ・おはなしのへや10:30-11:00 (竹田市立図書館えほんのへや)</p>
3(水)	<p>・竹田市家庭教育講演会&人形劇18:20-20:00 (竹田市総合社会福祉センター)</p>
4(木)	<p>・文化の日 ・田能村竹田176祭・献茶会9:00-15:00 (旧竹田荘画聖堂) ・第62回画聖「田能村竹田」先生をしのぶ美術祭表式10:00-12:00 (竹田市文化会館大ホール)</p>
5(金)	<p>・竹田市功労者表彰13:30-15:00 (竹田市総合社会福祉センター) ・第5回トマト天国inおぎ ・第31回荻ふるさと祭り 9:00-16:00 (荻福祉健康工房) ・屋内多目的運動場(他)</p>
6(土)	<p>・竹田温泉「花水月」休館日</p>
7(日)	<p>・第11回農業委員会総会9:00-12:00 (本庁3階会議室)</p>
8(月)	<p>・第13回直入愛育まつり&見て・みてクニヤンコンテスト (直入総合運動公園中央グラウンド)</p>
9(火)	<p>・第38回荻地域自治会対抗男子バレーボール大会 9:00～ (荻小学校体育館・緑ヶ丘中学校体育館・荻公民館体育館) ・食の円卓会議 12:00～15:00 (竹田市総合社会福祉センター)</p>
10(水)	<p>・建物火災防御訓練/竹田方面隊6:00-7:00 (お祖母学舎) ・第12回市長旗争奪竹田名水少年剣道大会・第46回岡城旗争奪少年剣道大会8:40-12:00 (竹田中学校体育館) ・第43回荻地域自治会対抗女子バレーボール大会 9:00～ (荻小体育館、緑中体育館) ・第23回九重野N緩木森林公園祭 10:00開会 (竹田市九重野・緩木森林公園) ・稲葉ダム竣工式 10:30-14:30 (稲葉ダム堤体、大分県農協大分みどり地域本部) ・第11回もみし祭り&敬老会13:00-17:00 (旧朝日屋酒造酒蔵) ・葵リコーターアアンサンブル 第6回定期演奏会14:00-16:00 (久住公民館くしゅうサンホール)</p>
11(木)	<p>・消防ポンプ自動車引渡し式/竹田市消防団14:00～ (市役所前駐車場)</p>
12(金)	<p>・荻の里温泉休館日 ・クラウちゃんのドイツ語教室 18:00-19:30 (花水月)</p>
13(土)	<p>・おはなしのへや10:30-11:00 (竹田市立図書館えほんのへや)</p>
14(日)	<p>・こころの健康相談13:30-15:30 (竹田古町会場)：要予約 ・模擬火災訓練 6:00～ (未公表)</p>
15(月)	<p>・第2回川端康成記念講演会 [講師:登川喜一氏] 14:30-16:30 (竹田高校体育館)</p>
16(火)	<p>・陽目の里「名水茶屋」休業日 ・国民宿舎「直入荘」休館日</p>
	<p>・ポリオ予防接種14:00-15:00 (竹田市総合社会福祉センター)</p>
	<p>・竹田温泉「花水月」休館日 ・介護の日 ・公共建築の日</p>
	<p>・豊肥子牛市場 9:00-12:00 ・おも城サイトミュージアム13:00～ (岡城跡駐車場) ※要予約：文化財課 ☎0974-63-4818</p>
	<p>・第1回長湯温泉ふ日韓短編映画祭・特別上映会「おしいまん」18:00-21:00 (御前湯)</p>
	<p>・久住高原光ファンタジア [竹田市民無料公開日] 17:00-20:00 ・第22回全国消防操法大会9:00～ (愛知県蒲郡市)</p>
	<p>・現代国際巨匠絵画展 9:30-17:00 (旧明治小学校体育館特設会場) ～11/15 ・重話と絵本の会 10:00-11:30 (佐藤義美記念館 [このこのおうち]) ・第1回長湯温泉ふ日韓短編映画祭・シンポジウム「アジアの奥座敷」T A K E T A で韓国映画を撮る」15:30-17:30 (万象の湯ルカスホール)</p>
	<p>・第34回直入地域ふるさと振興祭9:00-14:00 (直入支所周辺) ・第1回長湯温泉ふ日韓短編映画祭・日本映画短編映画祭 9:30-14:00 (万象の湯ルカスホール) ・竹田市文化連盟秋季芸能祭 (傾と踊りの祭典) 11:00～ (竹田市文化会館)</p>
	<p>・荻の里温泉休館日</p>
	<p>・クラウちゃんのドイツ語教室 18:00-19:30 (花水月)</p>
	<p>・おはなしのへや10:30-11:00 (竹田市立図書館えほんのへや)</p>

【おはなしルーム公開講座】
アーサー・ヒナード と き 11月13日(土) 13:00～16:15
木坂涼講演会 ●お問い合わせ ☎おはなしルーム「麻生:090-7442-1569 / 秦:0974-62-4058」

※行政相談に関するお問い合わせは、行政相談委員まで (小河晴義 ☎ 62-3662、太田正一 ☎ 68-2480、渡辺善照 ☎ 77-2067、芥藤義昭 ☎ 75-2692)

大腸内視鏡検査 (事前予約が必要です)

日 時	場 所
11月19日(金)	久住保健センター
11月22日(月)	竹田市総合社会福祉センター
11月24日(水)	荻福祉健康工房
11月29日(月)	竹田市総合社会福祉センター
11月30日(火)	直入保健福祉センター
12月 1日(水)	竹田市総合社会福祉センター
12月 2日(木)	竹田市総合社会福祉センター

※受付時間は、後日個別連絡
 ○お問い合わせ ☎63-4810

17(水)	・ブックスタート 14:00～(竹田市総合社会福祉センター) ・おはなしルーム 13:20-14:00 (竹田幼稚園) ・年金相談10:00-15:00 (竹田市高齢者いきいき交流センター) ※8:30～受付 (日本年金機構大分生金事務所 ☎097-552-1211) ・大分県行政書士会無料相談会13:00-16:00 (大分県行政書士会(大分市)) ・3・6・12カ月児健診13:00-16:00 (竹田市総合社会福祉センター) ・こころの健康相談13:30-15:30 (直入保健福祉センター) ・要予約 ・精神保健相談14:00-16:00 (大分県豊肥振興局内豊肥保健所出張サービス会場) ※要予約 ☎0974-22-0162 ・いなりの日 ・陽の里「名水茶屋」休業日
18(木)	・行政相談10:00-12:00 (荻支所)
19(金)	・竹田温泉「花水月」休館日
20(土)	・第11回たけた竹灯籠「竹楽」 16:30-21:00 (竹田城下町界隈)
21(日)	・模擬火災訓練 8:00～(久住町大字白丹 集原農免付近) ・防火パレード11:00～(久住地域全域～2班に分かれ実施) ・「みちづくり・まちづくり・ひとづくり」講演会13:30-16:00 (竹田市いきいき交流センター) ・第11回たけた竹灯籠「竹楽」16:30-21:00 (竹田城下町界隈) ・彗族の日
22(月)	・荻の里温泉休館日
23(火)	・クラウちゃんドイツ語教室 18:00-19:30 (花水月)
24(水)	・秋分の日 ・親子ふれあい広場「弁当の日」おがず大集合10:00-13:00 (荻福祉健康エリア) ・おはなしのへや10:30-11:00 (竹田市立図書館えほんのへや)
25(木)	・3歳児健診13:00-16:00 (竹田市総合社会福祉センター)
26(金)	・陽の里「名水茶屋」休業日
27(土)	・こころの健康相談13:30-15:30 (久住保健センター)：要予約
28(日)	・竹田温泉「花水月」休館日
29(月)	・入権の花運動風船イベント9:25～10:10 (久住小学校) ・おもちゃサイトミュージアム13:00～(岡城跡駐車場) ※要予約：文化財課 ☎0974-63-4818 ・久住地域人権講演会「講師：吉川精一(歌手、元NHKアナウンサー)」19:00-20:30 (久住公民館くじゅうサンホール)
30(火)	・第8回文化財深訪講座(おたまや公園 9:00集合) 9:00-12:00 ※11/25申込締切 (竹田創生館 ☎62-4100) ・童謡と絵本の会 10:00-11:30 (佐藤義美記念館「このこのおうち」)
月間	・第64回竹田市駅伝競走大会(菅生農村改善センター前 10:00スタート)
その他	・荻の里温泉休館日 ・多重債務者無料相談会13:00-16:00 (豊後大野市中央公民館) ※電話による事前予約制 豊後大野市商工観光課 ☎0974-22-1001 (内線2410) ・クラウちゃんのドイツ語教室 18:00-19:30 (花水月)
月間	・おはなしのへや10:30-11:00 (竹田市立図書館えほんのへや)
その他	・こころの健康相談13:30-15:30 (竹田市総合社会福祉センター)：要予約
月間	・統計調査提出促進月間 10/1～12/28 ・赤い羽根・共同募金運動 10/1～12/30 ・おおいた教育の日普及期間10/1～11/30 ・おおいた教育の日普及期間10/1～11/30 ・児童虐待防止推進月間11/1～30 ・秋の全国火災予防運動 11/9～15 ・子ども若者育成支援強調月間～育てよう健やかに 支援ようみんなで～ 11/1～30
その他	・第13回竹田菊展 9:00～16:30 (竹田創生館) 11/1(月)～11/6(土) ・第2回久住高原光アーツシアター17:30-21:00 11/13～12/26 ・世界工芸展 12/1(火) ・第12回農業委員会総会14:00～(本庁3階会議室) 12/3(金) ・第37回少年少女駅伝伝口トレス大会 9:40スタート(竹田市総合運動公園陸上競技場周コース) 12/4(土) ・第23回大分県市対抗女子駅伝競走大会 12:00スタート(大分市宮内上競技場) 12/5(日) ・第62回入権週間 12/4～10
その他	・入権なんでも相談所 10:00-15:00 (竹田市総合社会福祉センター) ・荻福祉健康エリア・久住支所) 12/6(月) 【納期限】 市県民税3期、国民健康保険税4期、介護保険料・後期高齢者医療保険料4期 11/1(月) 個人事業税2期 11/15(月) 固定資産税4期、国民健康保険税5期、介護保険料・後期高齢者医療保険料5期 11/30(月)

第11回 たけた竹灯籠「竹楽」 期間 19日(金)～21日(日) 竹灯籠点火16:30～

【主なイベントスケジュール】 ※(ジャンル・会場)

- 19日(金)
 - ・ブルーフェニックス (ジャズ・会場)
 - ・川上茂宏(ギター・広瀬神社下) 19:30～
 - ・哲門会(仕舞・塩津清人記念能舞台) 18:00～
 - ・竹田よしみ会影絵グループ(影絵・旧藤本電器) 18:00～
 - ・竹田混成合唱団(コーラス・歴史の境界線) 18:00～
 - ・竹田商工会議所青年部(時代絵巻・武家屋敷) 18:00～
- 20日(土)
 - ・ブルーフェニックス(ジャズ・日本生命前) 19:00～
 - ・アミコネデューオ(チェロ・瀧廉太郎記念館) 17:00/19:00
 - ・絃楽会(三味線・城下町界隈) 18:00～
 - ・竹田よしみ会影絵グループ(影絵・旧藤本電器) 18:00～
 - ・哲門会(仕舞・塩津清人記念能舞台) 18:30～
 - ・ハナミズキ(オカリナ・竹田創生館) 18:00～
- 20日(日)
 - ・竹田ドリムトーン(ハモ二カ・瀧廉太郎記念館) 17:00/19:00
 - ・沢井会(大正琴・竹田創生館) 17:50/19:30
 - ・岡田香真流(大正琴・竹田創生館) 17:00/18:40
 - ・ミュージートーン(APU) 竹田高校(コーラス・日本生命前) 17:00～
 - ・ミュージートーン(APU) 竹田高校(コーラス・広瀬神社下) 18:30～
- 21日(日)
 - ・一番搾り(ギターデューオ・豊音寺) 17:00/18:40
 - ・和田名保子(オカリナ・豊音寺) 17:50/19:30
 - ・リュアトリウム(オカリナ・瀧廉太郎記念館) 17:00/18:40
 - ・奏リコーダーアンサンブル(リコーダー・瀧廉太郎記念館) 17:50/19:30
 - ・小出社中(琴・竹田創生館) 17:50/19:30
 - ・川上茂宏(ギター・日本生命前) 18:00/19:30

■地元食「屋台村」(竹田市歴史資料館)、地元産池酒村(旧むらさき草となり) 横駐車場 ■シャトルバス運行 運行時間/16:00～21:30 利用料金/中学生以上1回100円

●お問い合わせ
 竹田市観光ツーリズム協会 竹田支部 ☎63-2638
 竹田市観光ツーリズム協会 ☎63-0585
 竹田市商工観光課 ☎63-4807

農業委員会事務局農地係からのお知らせ
 農地に係る各種申請受付の締め切りは、毎月20日です。
 なお、11月においては19日(金)が締め切り日となっております。ご協力をお願いします。
 ●お問い合わせ 農業委員会事務局 ☎63-4815

古文書実践講座 受講生募集
 大分県立先哲史料館の協力で、古文書の基礎と扱い方、解読の基礎や整理の方法を学ぶ「古文書実践講座」を開講します。
 会場 市民ギャラリー水琴館会議室 募集人数 20名(先着順・受講料無料)
 内容 第1回講義「古文書の解読の基礎①」ほか (11/27(土) 13:30～17:00)
 ●お問い合わせ 竹田市立歴史資料館 ☎63-1923

年金

第3号被保険者の届出について

第2号被保険者（厚生年金保険や共済組合に加入している方）に扶養されている20歳以上60歳未満の配偶者は、第3号被保険者として国民年金に加入することになります。加入手続きは、第2号被保険者の勤務先を経由して行うことになります。

なお、国民年金保険料は、第2号被保険者の加入している年金制度が負担しますので、ご自分で納める必要はありません。

※第3号被保険者に該当したときの届出以外に、第2号被保険者が転職や退職したとき、住所に変更があったときにも届出が必要です。

こんなとき…（事例）	被保険者種別	届出先
・配偶者である第2号被保険者が会社を退職したとき ・配偶者である第2号被保険者の扶養から外れたとき ・配偶者である第2号被保険者と離婚したとき ・配偶者である第2号被保険者が65歳になったとき	第3号 → 第1号	住所地の市町村
・本人（第3号被保険者）が就職して厚生年金や共済組合に加入したとき	第3号 → 第2号	勤務先
・配偶者である第2号被保険者の加入する被用者年金制度が変わったとき（例えば厚生年金から共済組合）	第3号 → 第3号 （種別は変わりませんが届出は必要です）	第2号被保険者の勤務先
・本人の住所が変わったとき	—	第2号被保険者の勤務先

●お問い合わせ 日本年金機構大分年金事務所 ☎097-552-1211

児童扶養手当

父子家庭の皆さまの「児童扶養手当」申請を受付しています！

～11月30日までに、認定請求手続きが必要です～
これまで母子家庭を対象にしていた「児童扶養手当」が、平成22年8月分から、父子家庭にも支給されることになりました。手当を受給するためには、市へ認定請求の手続きが必要です。

申請忘れのないよう、11月30日までに早めにご手続きをお願いいたします。11月30日を過ぎると、申請の翌月分からの支給になりますのでご注意ください。

支給要件や所得制限などありますので、詳しくは下記までお問い合わせください。

●お問い合わせ 竹田市福祉事務所 子育て支援係 ☎63-1111（内線154）

人権擁護

平成22年9月30日で任期満了となった竹田市人権擁護委員の後任及び新たに増員となった2名の推薦について、6月議会において適任と決定された次の3名の方に、10月1日付けで法務大臣から委嘱状が交付されました。

阿南千恵子氏	新任	竹田市大字田井630番地
甲斐小夜子氏	新任	竹田市大字久保730番地
小野 磯江氏	新任	竹田市直入町大字神堤922番地

◎委員の使命（人権擁護委員法第2条）

人権擁護委員は、憲法で保障されている国民の基本的な人権、即ち国民が国家社会において幸福な生活を営むために必要な人間としての権利が侵犯されることのないように監視し、もしこれが侵犯された場合は、その救済のため、すみやかに適切な処置を採るとともに、常に自由人権思想の普及高揚に努めることを使命としています。

◎委員の職務（人権擁護委員法第11条）

人権擁護委員は、上記の使命を果たすために、自由人権思想の啓発活動を行うとともに、民間における人権擁護運動の助長に努め、仮に人権を侵犯する行為が発生した場合には、被害者救済のために調査及び情報の収集を行い、法務大臣への報告、関係機関に対する勧告等適切な処置を講ずることになっています。また、貧困者対しては訴訟援助等の手続きを講ずる等、国民の人権擁護の任に当たることになっています。

●お問い合わせ 竹田市人権・同和対策課 ☎63-4820

みんなで築こう人権の世紀

～考えよう相手の気持ち 育てよう思いやりの心～

「第62回人権週間」（12月4日～10日）の行事として、人権なんでも相談所を開設します。お気軽にご相談ください。

日時 12月6日(月) 10:00～15:00

場所 竹田地域（竹田市総合社会福祉センター）

☎63-1544

荻地域（荻福祉健康エリア） ☎68-3050

久住地域（竹田市久住支所） ☎76-1111

*相談は無料で、難しい手続きも必要ありません。秘密は固く守られます。

●お問い合わせ 竹田市人権擁護委員協議会・大分地方事務局竹田支局 ☎0974-62-2315

相談

平成22年度多重債務者無料相談会を実施します 借金問題でお困り方へ

全国一斉「多重債務者相談強化キャンペーン2010」を実施中（期間：9月1日～12月31日）です。その一環として、多重債務者無料相談会を開催します。弁護士・司法書士が相談に応じますのでご利用ください。

日時 平成22年11月29日(月) 13:00～16:00

※電話による事前予約制

場所 豊後大野市中央公民館

申込み 受付は申込順で、定員になり次第締め切りとします（定員15名）。

豊後大野市商工観光課 ☎0974-22-1001（内線241）

内容 弁護士、司法書士が多重債務に関する無料相談（約30分）を行います。なお、事前に市町村職員等による内容整理のための面談（約30分）があります。

●お問い合わせ 竹田市市民課消費生活相談窓口 ☎63-1111（内線113・115）

精神保健相談

豊肥保健所では専門の医師による精神保健相談を実施しています。気分の落ち込み・ひきこもり・認知症等こころの健康について相談のある方は、是非お気軽に相談してください。

○相談日時・場所

11月17日(水) 14:00～16:00

大分県豊肥振興局内豊肥保健所出張サービス会場

* 定例日は奇数月第4水曜日ですが11月は第3水曜日に変更します。

○相談は無料ですが、事前に予約が必要です。

豊肥保健所地域保健課 ☎0974-22-0162

12/1は世界エイズデーです

「続けよう～Keep the promise, Keep your life～」

豊肥保健所は、事前予約制で匿名・無料のHIV検査を行っています。検査受付から1時間程度で結果をお伝えできます。

12月7日(火)、豊肥保健所にてHIV夜間検査(17:00～19:00)を実施します。(事前予約制)ご希望の方は必ず保健所までお問い合わせ下さい。

●お問い合わせ 豊肥保健所地域保健課 ☎0974-22-0162(代)

税 務

大分県から不正軽油撲滅に向けてのお願い

不正軽油とは、県税である軽油引取税の脱税を目的として、軽油に重油や灯油を混和したり、重油と灯油を混和するなどして製造された油をいいます。

不正軽油を製造、販売、運搬することや自動車の燃料として使用することは脱税行為であるだけでなく、公正な市場競争を阻害し環境へも悪影響を及ぼします。

不審な軽油やその売り込み、施設や車両など、不正軽油に関する情報は最寄りの県税事務所か下記へお寄せください。

[連絡先] 大分県税務課 ☎097-506-2384

税務署からのお知らせ

相続または贈与等に係る生命(損害)保険契約等に基づく年金の税務上の取扱いの変更について

相続、贈与等により取得した生命保険契約や損害保険契約等に係る年金の所得税の取扱いを改めることとしました。

この取扱いの変更により、所得税の還付を受けることができる場合があります。詳しくは、国税庁ホームページ【www.nta.go.jp】をご覧ください。最寄りの税務署(竹田税務署 ☎63-3141)にお問い合わせください。

□竹田市役所税務課からのお知らせ

上記の保険年金所得のある方で、所得税はかからずに

住民税のみが課税されている方の住民税の更生については、市役所税務課(☎63-1111)までお問い合わせください。

求人 ハローワーク豊後大野竹田職業相談室 ☎63-1101

①作業・生活支援員 1人12～12.8万 ②農作業員 1人14万 ③長距離運転手 1人25～35万 ④葬儀作業員 1人11.9～13.8万 ⑤フロント係 1人16万 ⑥接客係 1人15～20万 ⑦薬剤師 1人29.1～32.7万 ⑧土木施工管理者 1人23～34.5万 ⑨営業 1人14.9～34万 ⑩正看護師 3人21.6～21.9万 ⑪土木・造園作業員 3人18.4～23万 ⑫看護助手 2人13.2～14.3万

[パート求人(時給)]

⑬清掃係 1人650円 ⑭CADオペレーター 1人800～1,500円 ⑮惣菜担当者 1人670円 ⑯製造スタッフ(箱詰め作業) 2人750～800円 ⑰ホームヘルパー 3人650～800円 ⑱タクシー乗務員 1人650～789円 ⑲牛の飼育管理員 1人900円 ⑳接客係 1人800～1,000円 ㉑寿司調理及びパック詰め作業員 3人750～850円 ㉒レストランサービス・客室清掃員 1人650円 ㉓厨房洗い場係 1人650円 ㉔看護職員 1人800～1,500円

語り継がれる民話『おかねさん』

『軟式ホームページ故郷の便り』を管理する竹田市在住のようちゃん。若い頃に関西から親元に帰り、その後旧友たちに近況報告をするためにホームページを制作。現在は「都会暮らしの竹田出身者が帰ってきたくなるようなローカルなサイト」を目指し、竹田の情報発信を続けています。

その『故郷の便り』にて、オペラ『蝶々夫人』のモデルと云われる竹田育ちのオカネさんの民話を朗読した音源を6月5日から公開しています。語りを担当したのは、埼玉県在住の花てぼさん。歌劇『蝶々夫人』を民話化に向け、インターネットで検索していた時にこのサイトにたどり着き、「おかねさん」制作のきっかけとなったそうです。一人の女性の波乱に満ちた一生。方言による温かみのある語り口をぜひ一度聞いてみてください。

『故郷の便り』

http://www.h3.dion.ne.jp/~n_taketa/index.html

※または『故郷の便り』で

検索してみてくださいね



「ようちゃんと花てぼさん(廣瀬神社にて)」

休日及び夜間の在宅当番医

大久保病院 ☎64-7777

受付時間 平日夜間 18:00～21:00
土曜日 13:00～21:00
休日 8:30～21:00

- 注意事項
- ・かかりつけの病院がある場合は、できるだけそこで診てもらおうようお願いします。
 - ・事前に症状、年齢、その他必要事項を病院へ電話連絡したうえで受診をしてください。
 - ・症状が重い場合は救急車を呼んでください。

※竹田医師会病院でも電話で相談いただき、可能な場合は診療します。

小児科外来休日当番院

当番日	医療機関	電話番号
11月3日(休)	豊後大野市民病院(緒方町)	0974-42-3121
11月6日(出)	みやわき小児科(三重町)	0974-24-0230
	三重東クリニック(三重町)	0974-22-6333
11月7日(日)	竹田市立こども診療所	0974-63-3838
	豊後大野市民病院(緒方町)	0974-42-3121
11月13日(出)	みやわき小児科(三重町)	0974-24-0230
	三重東クリニック(三重町)	0974-22-6333
11月14日(日)	竹田市立こども診療所	0974-63-3838
	豊後大野市民病院(緒方町)	0974-42-3121
11月20日(出)	みやわき小児科(三重町)	0974-24-0230
	三重東クリニック(三重町)	0974-22-6333
11月21日(日)	竹田市立こども診療所	0974-63-3838
	豊後大野市民病院(緒方町)	0974-42-3121
11月23日(火)	みやわき小児科(三重町)	0974-24-0230
	三重東クリニック(三重町)	0974-22-6333
11月27日(出)	竹田市立こども診療所	0974-63-3838
	みやわき小児科(三重町)	0974-24-0230
11月28日(日)	みやわき小児科(三重町)	0974-24-0230
	三重東クリニック(三重町)	0974-22-6333
12月4日(出)	竹田市立こども診療所	0974-63-3838
	豊後大野市民病院(緒方町)	0974-42-3121

受付時間 8:30～11:30(こども診療所は9:00～11:30)

診療時間 9:00～12:00(三重東クリニックは8:30～12:00)

※土曜日については、上記以外にも診療を行っているところがあります。

- 豊後大野市民病院 <http://ogatahp.ddo.jp/>
- みやわき小児科 <http://www.miyawaki-kodomo.com/>
- 三重東クリニック <http://www.sekiaikai.jp/index.html>
- 竹田市立こども診療所 <http://www.city.taketa.oita.jp/>

歯科休日当番医院

当番日	医療機関	電話番号
11月3日(祝・水)	ふじさわ歯科医院(竹田)	0974-64-1118
11月7日(日)	まつもとクリニック(竹田)	0974-62-2400
11月14日(日)	竹田市荻歯科診療所(荻)	0974-68-3263
11月21日(日)	長湯ごとう歯科(直入)	0974-75-3001
11月23日(祝・火)	長湯ごとう歯科(直入)	0974-75-3001
11月28日(日)	高山歯科医院(竹田)	0974-63-2561

※診療時間を確認のうえ、受診してください。

○大分県歯科医師会 ☎097-545-3151

<http://www.oita-dental-a.or.jp/>

受診時の注意 当番院は、やむを得ず変更になる場合があります。あらかじめ当番院または竹田市消防署(☎63-0119)にお電話で確認されるようお願いいたします。また、院外薬局が休みの場合は、あらかじめ用意されて約束処方となることがありますので、ご了承ください。



たけたケーブルテレビ

※都合により番組内容が一部変更する場合がございます。ご了承ください。



竹田の話題がまるごと観られるのはTCTだけ!!

◇たけた市民チャンネル特番

・ 嘸鳴フォーラム in 竹田

放送日 11月13日、20日、27日、12月4日(土) 17:00～

10月23日(土)に竹田市文化会館で行われた、『嘸鳴フォーラム in 竹田』。作家の童門冬二氏による記念講演の模様や、日露文化センター代表の川村秀氏、NHK「坂の上の雲」に廣瀬武夫役で出演した藤本隆宏氏、廣瀬武夫と恋人アリアナズナについて研究している、スヴェトラナ・フルツカヤ氏に、廣瀬武夫について語るリレー講演の模様をお届けします。

・ 相談支援事業豊肥ブロック講演会

放送日 11月14日、21日、28日、12月5日(日) 14:00～

10月1日(金)に、竹田市社会福祉センターで行われた講演会の模様をお届けします。NHK教育テレビの「きらっと生きる」に出演中の玉木幸則氏が、「誰もが地域で安心して暮らし続けられるしくみとは」をテーマに講演しました。ぜひ、ご覧ください。

◇ 自主放送番組

・ スペシャルトーク「国際人廣瀬武夫」

放送日 (月)21:00～ (火)9:00～ (水)12:00～ (木)15:00～

(金)18:00～ (土)21:30～ (日)18:30～

NHK解説員の石川一洋氏をコーディネーターにむかえ、嘸鳴フォーラムに出演した、NHK「坂の上の雲」に廣瀬武夫役で出演中の藤本隆宏氏や、日露文化センター代表の川村秀氏、在日ロシア大使館一等書記官のA.G.フェシェン氏、廣瀬武夫と恋人アリアナズナについて研究している、スヴェトラナ・フルツカヤ氏に国際人廣瀬武夫について語りました。ぜひ、ご覧ください。

・ 樋口了一、竹楽を語る! (11/21日)まで放送予定)

放送日 (月)17:00～ (火)12:00～ (水)9:00～ (木)20:45～

(金)21:45～ (土)9:45～ (日)18:00～

『竹楽』でおなじみの、シンガーソングライター・樋口了一さんに、竹田の魅力や、『竹楽』への思いについて語っていただきました。ぜひ、ご覧ください。

・ 大河ドラマ『独眼竜政宗』(毎週月曜更新)

放送日 (月)8:00～、(火)15:00～、(水)17:00～、(木)20:00～

(金)9:00～、(土)23:00～、(日)12:00～

●お問い合わせ 竹田市ケーブルネットワークセンター ☎76-1415